

# 「ダイバーシティ学習プログラム作成のための基礎調査」報告書

## 目 次

- 1 調査の概要
- 2 性別役割への態度
- 3 職場への意識、態度
- 4 ダイバーシティ風土への意識
- 5 本学において配慮が不十分と感じることについて
- 6 各章のまとめと長崎大学の今後の課題
- 7 引用文献

付表

基礎集計表

## 1. 調査の概要

### 1. 調査の目的

長崎大学ダイバーシティ推進センターは、文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」事業に基づきダイバーシティ推進学習プログラム委員会を令和元年10月より発足し、ダイバーシティ推進学習プログラムの開発・導入に着手している。本調査は学習プログラム開発の参考となる本学の課題を得ること、学習プログラムの実施前後の学生、教員・職員の意識の変容をみることを目的に実施した。

### 2. 調査期間と方法

#### 1) 対象

本学の教員・職員および全学生（全数調査）

#### 2) 調査時期

令和2年3月11日（水）～令和2年3月19日（木）

#### 3) 調査方法

紙媒体調査票と Web 上調査票を準備した。英語版調査票については Web 上調査票のみとした。回答方法は、各回答者が選択した。回答は匿名とした。

（教員・職員）

紙媒体調査票を教員・職員個人宛に配布し、同時に Web 上調査票の案内をメールで教員・職員に一斉送信した。回答は返信用封筒にてダイバーシティ推進センターに返信してもらうか、もしくは Web 上での回答を依頼した。

（学生）

Web 上調査票の案内を全学生にメールで一斉送信し、URL 上での回答を依頼した。

#### 4) 調査票の有効回答数と回収率

学生の回収数および有効回答総数は 113 であった（学部生 7,504、院生 696）（回収率 1.4%）。教員・職員への紙媒体調査票総数は 5,917 であり、回収数は 2,521（紙媒体調査票：989、Web 上調査票：1,532）であった。また、教員・職員の有効回答総数は 2,519（教員 694、職員 1,805）であった（回収率 46.2%）。全有効回答総数は 2,632 であった。

#### 5) 調査内容

質問項目は以下のとおりである。

立場（学生、教員、職員）、学年（学生のみ）、所属（教員のみ）、役職（管理職か否か）、性別（男性、女性、その他）、年齢、性別役割への態度に関する項目（15 項目）、職場への意識・態度に関する項目（12 項目、教員・職員のみを実施）、ダイバーシティ風土への意識に関する項目（10 項目）。なお、本調査ではダイバーシティを多様性を示す概念とし、本調査では性別に関するダイバーシティを扱う。詳細な質問項目や質問文については、巻末資料の調査票を参照のこと。

### 3. 回答者の属性

#### 1) 性別および立場

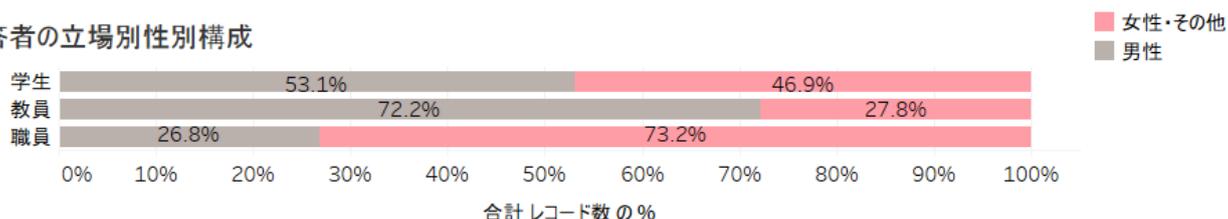
以下では回答者（N=2,632）の属性について確認していく。

性別構成を見ると、男性 1,048 名（39.8%）、女性が 1,574 名（59.8%）、その他 6 名（0.2%）であった。ただし、総計はこの性別の問いにおいて無回答（N=4）を含めた N=2632 である。立場（学生、教員、職員）における男女の割合をみると、学生は 113 名中、男性 60 名（53.1%）、女性 52 名（46%）、その他 1 名（0.9%）、教員は男性 501 名（72.2%）、女性 190 名（27.4%）、その他 3 名（0.4%）、職員では男性 483 名（26.8%）、女性 1,316 名（72.9%）、その他 2 名（0.1%）であった。

本報告では回答傾向の分析に、立場（学生、教員、職員）と性別（男性、女性・その他）を用い、女性とその他は本学におけるマイノリティとして一つに統合して分析した。よって、特に記載がない場合、学生は男性 N=60、女性・その他 N=53、教員は男性 N=501、女性・その他 N=1,527、職員は男性 N=483、女性・その他 N=1,318 である。

なお、調査実施時点（令和 2 年 3 月）での長崎大学の学生は在籍者 8,982 名のうち男性は 5,513 名（61.4%）、女性は 3,469 名（38.6%）である。教員は在籍者 1,235 名のうち、男性は 922 名（74.7%）、女性は 313 名（25.3%）、職員は在職者 4,654 名のうち男性は 1,983 名（42.6%）、女性は 2,671 名（57.4%）である。本調査の回答者は、教員は在職者の構成比とほぼ一緒だが、職員は構成比よりも男性が多く回答している。

回答者の立場別性別構成



#### 2) 学生の学年

学生における回答者の学年を以下に示す。

学生における回答者の学年

	全体 (N=113)		男性 (N=60)		女性 (N=53)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 年生	26	23.0%	13	21.7%	13	24.5%
2 年生	11	9.7%	5	8.3%	6	11.3%
3 年生	14	12.4%	7	11.7%	7	13.2%
4 年生	5	4.4%	3	5.0%	2	3.8%
5 年生	2	1.8%	1	1.7%	1	1.9%
博士後期	34	30.1%	18	30.0%	16	30.2%
博士前期	21	18.6%	13	21.7%	8	15.1%
計	113	100%	60	100%	53	100%

3) 教員における部局

教員における回答者の部局を以下に示す。

教員における部局ごとの回答

	全体		男性		女性・その他	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
本部	15	2.2%	12	2.4%	3	1.6%
多文化社会学部、多文化社会学研究科	13	1.9%	9	1.8%	4	2.1%
教育学部、教育学研究科	84	12.1%	56	11.2%	28	14.5%
経済学部、経済学研究科	18	2.6%	14	2.8%	4	2.1%
医歯薬学総合研究科（医学系）	101	14.6%	78	15.6%	23	11.9%
医歯薬学総合研究科（保健学系）	35	5.0%	19	3.8%	16	8.3%
医歯薬学総合研究科（歯学系）	34	4.9%	23	4.6%	11	5.7%
医歯薬学総合研究科（薬学系）	27	3.9%	24	4.8%	3	1.6%
熱帯医学・グローバル研究科	18	2.6%	14	2.8%	4	2.1%
工学部、工学研究科	49	7.1%	47	9.4%	2	1.0%
水産学部、水産・環境科学総合研究科 （水産学系）	36	5.2%	31	6.2%	5	2.6%
環境科学、水産・環境科学総合研究科 （環境科学系）	34	4.9%	31	6.2%	3	1.6%
附属研究所	40	5.8%	32	6.4%	8	4.1%
病院	132	19.0%	75	15.0%	57	29.5%
学内共同教育研究施設・センター等	36	5.2%	21	4.2%	15	7.8%
その他	20	2.9%	13	2.6%	7	3.6%
無回答	2	0.3%	2	0.4%	0	0%
計	694	100%	501	100%	193	100%

#### 4) 回答者の年齢構成

各立場における年齢別構成の男女別では、学生では男性は 20 歳代 22 名 (36.7%)、女性は 20 歳代 18 名 (34.0%) が最も多い。教員では男性は 40 歳代 174 名 (34.7%)、女性は 40 歳代 86 名 (44.6%) が最も多い。職員では男性は 30 歳代 140 名 (29.0%)、女性は 40 歳代 405 名 (30.7%) が最も多い。

	学生				教員				職員			
	男性		女性・その他		男性		女性・その他		男性		女性・その他	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
20 歳未満	8	13.3%	12	22.6%	0	0.0%	0	0%	0	0%	0	0%
20～24 歳	22	36.7%	18	34.0%	0	0%	4	2.1%	20	4.1%	94	7.1%
25～29 歳	10	16.7%	12	22.6%	8	1.6%	4	2.1%	67	13.9%	183	13.9%
30 歳代	18	30%	6	11.3%	96	19.2%	53	27.5%	140	29.0%	394	29.9%
40 歳代	0	0%	3	5.7%	174	34.7%	86	44.6%	102	21.1%	405	30.7%
50 歳代	2	3.3%	2	3.8%	151	30.1%	32	16.6%	93	19.3%	189	14.3%
60 歳以上	0	0%	0	0%	72	14.4%	14	7.3%	61	12.6%	53	4.0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
計	60	100%	53	100%	501	100%	193	100%	483	100%	1318	100%

#### 5) 回答者における管理職の割合

教員では男性 164 名 (32.5%)、女性・その他 23 名 (11.9%) が管理職と回答した。職員では男性 52 名 (10.8%)、女性・その他 37 名 (2.8%) が管理職と回答した。

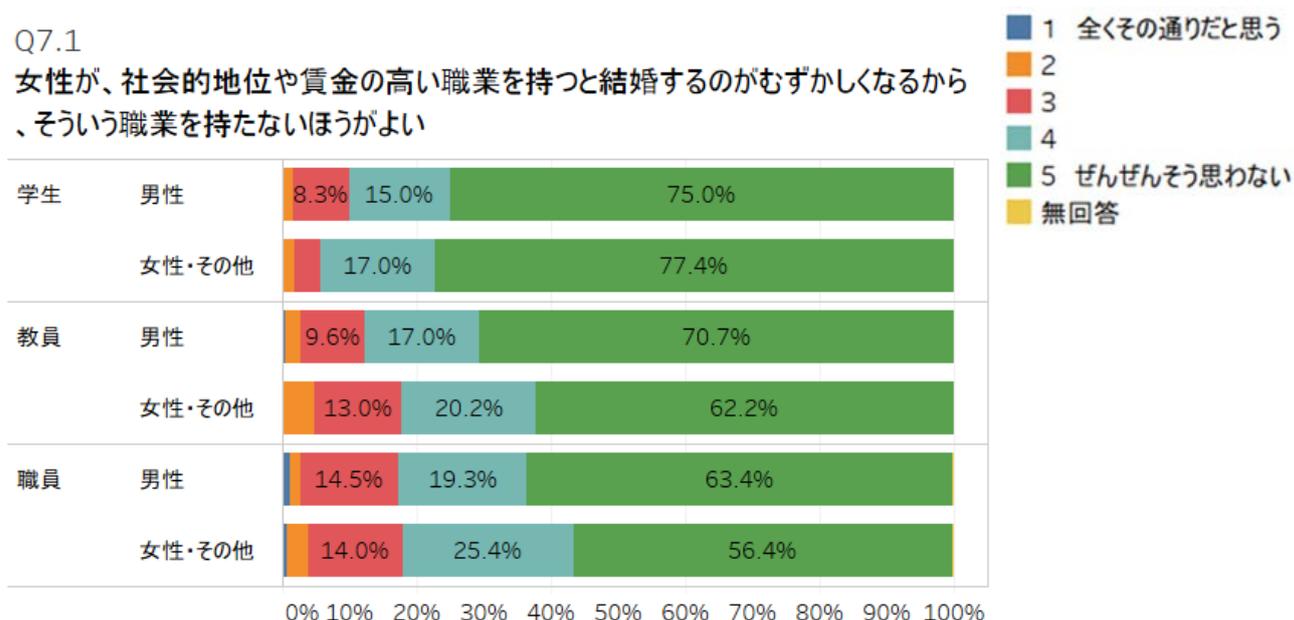
## 2. 性別役割への態度

性別役割への態度については結婚における男女観、教育観、職業観について尋ねた。回答の選択肢には「全くそのとおりだと思う」から「ぜんぜんそう思わない」までの5件法を使用した。

### 1. 結婚における男女観について

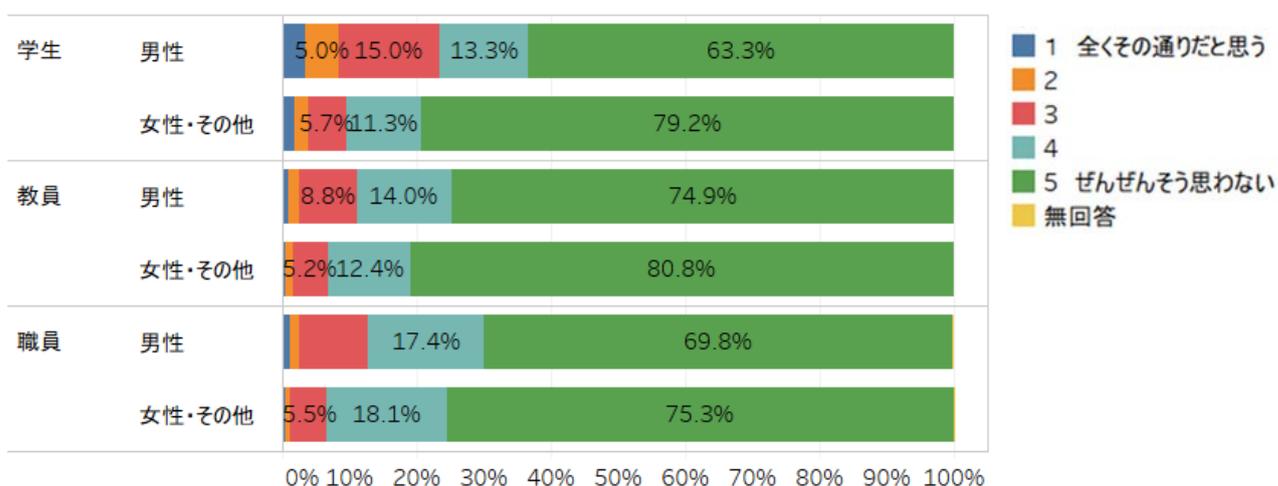
#### Q7.1

女性が、社会的地位や賃金の高い職業を持つと結婚するのがむずかしくなるから、そういう職業を持たないほうがよい



#### Q7.2

結婚生活の重要事項は夫が決めるべきである



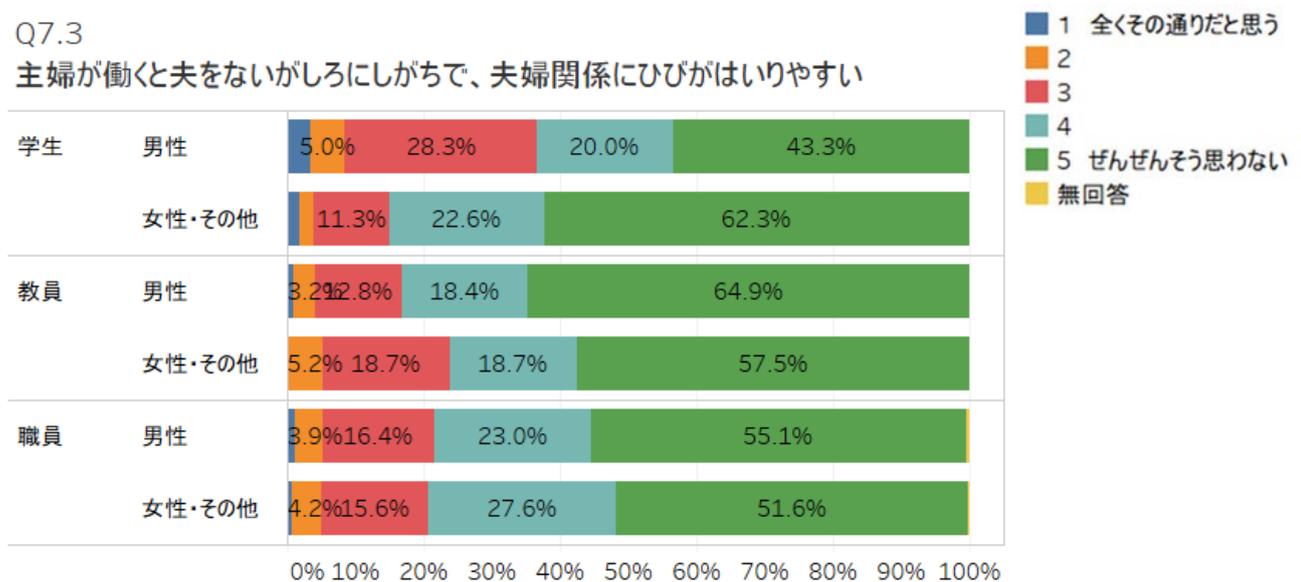
「女性が、社会的地位や賃金の高い職業を持つと結婚するのがむずかしくなるから、そういう職業を持たないほうがよい」という質問に対しては学生、教員、職員いずれにおいても8割以上が「そう思わない」に該当する回答をしている。性別における差はみられな

い。

「結婚生活の重要事項は夫が決めるべきである」という質問に対して、学生、教員、職員いずれにおいても7割以上が「そう思わない」に該当する回答をしている。学生においては「そう思わない」に該当する回答の割合に性別における差がみられ、女性・その他の方が男性よりも高い（男性76.6%、女性90.5%）。教員、職員においては「そう思わない」に該当する回答の割合に性別における差はみられない。

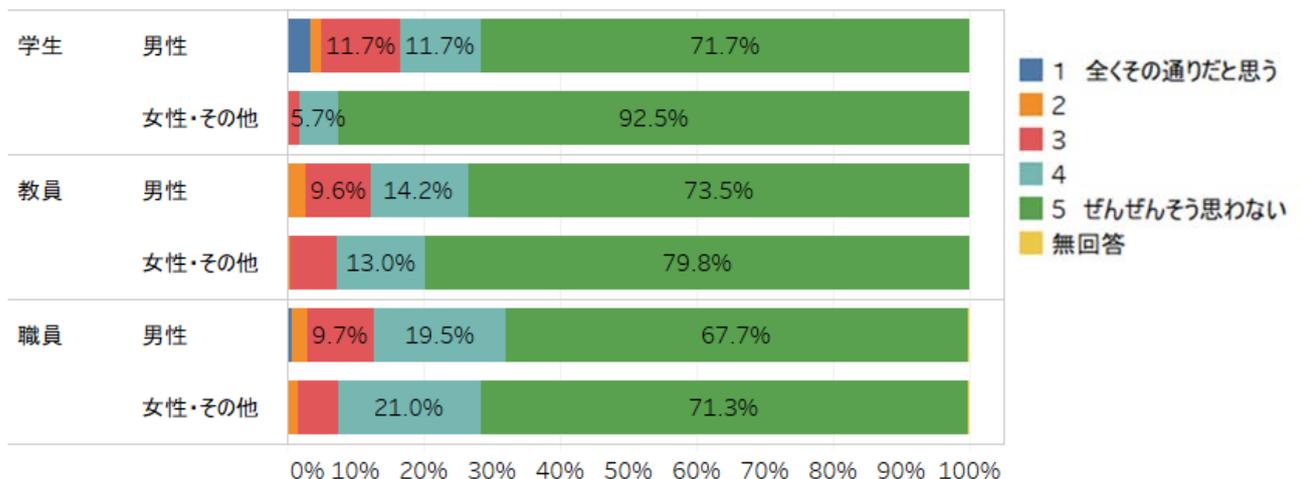
### Q7.3

主婦が働くと夫をないがしろにしがちで、夫婦関係にひびがはいりやすい



### Q7.4

女性の居るべき場所は家庭であり、男性の居るべき場所は職場である



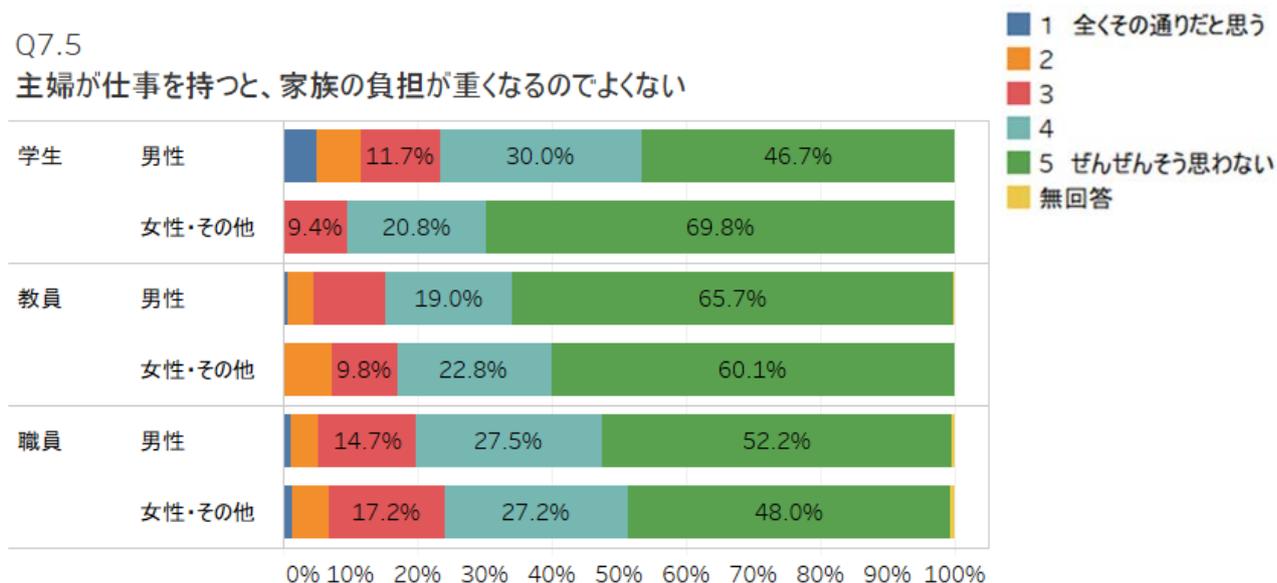
「主婦が働くと夫をないがしろにしがちで、夫婦関係にひびがはいりやすい」という質問に対して、学生においては「そう思わない」に該当する回答の割合において性別における差がみられ、女性・その他の方が男性よりも高い（男性63.3%、女性・その他

84.9%)。教員、職員においては「そう思わない」に該当する回答の割合に性別における差はみられず、約8割が「そう思わない」に該当する回答である。

「女性の居るべき場所は家庭であり、男性の居るべき場所は職場である」という質問については教員、職員においては「そう思わない」に該当する回答の割合は男性、女性その他共に9割近くに上る。学生においては「そう思わない」に該当する回答の割合に性別における差がみられ、女性・その他の方が高い(男性83.4%、女性・その他98.2%)。

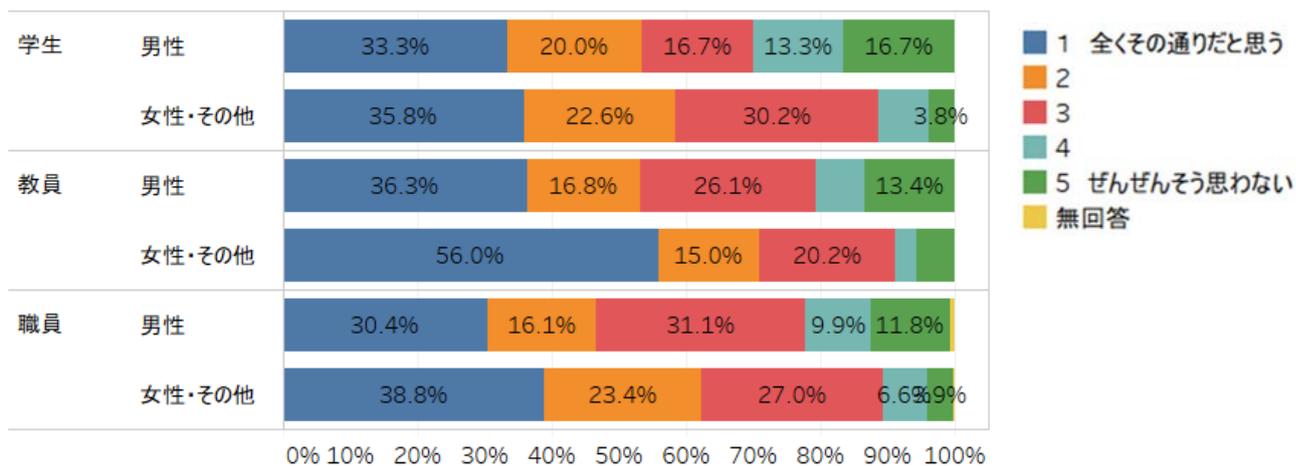
### Q7.5

#### 主婦が仕事を持つと、家族の負担が重くなるのでよくない



### Q7.6

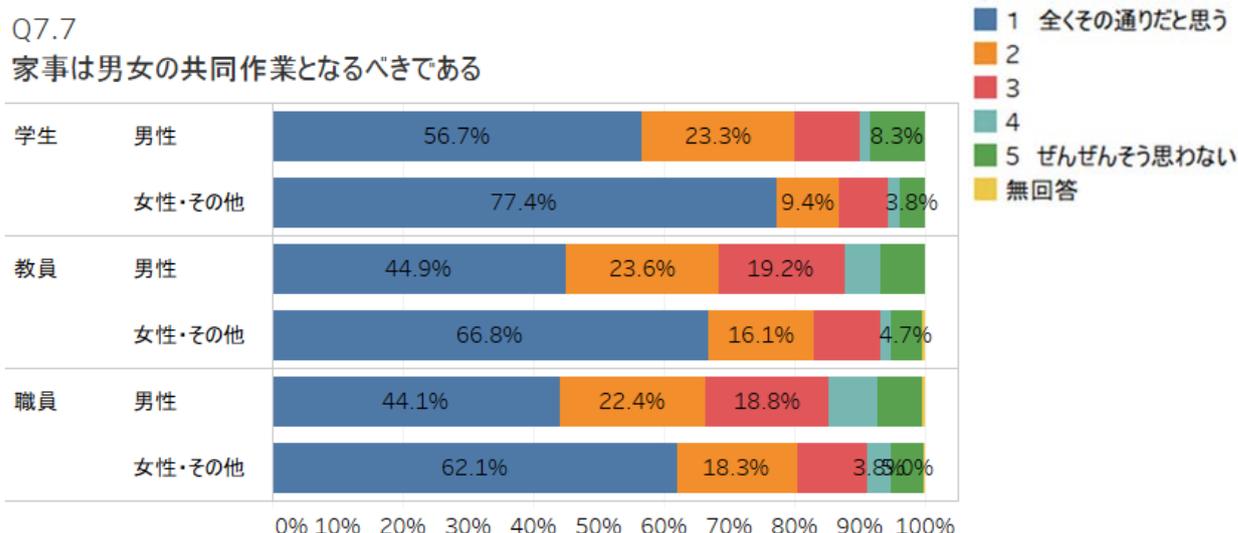
#### 結婚後、妻は必ずしも夫の姓を名乗る必要はなく、旧姓で通してもよい



「主婦が仕事を持つと、家族の負担が重くなるのでよくない」という質問に対して、は「そう思わない」に該当する回答が学生、教員、職員いずれにおいても7割以上となっている。教員、職員においては性別における差はみられないが、学生においては「そう思わない」に

該当する回答の割合に性別における差がみられ、女性・その他の方が男性よりも高い（男性 76.7%、女性・その他 90.6%）。

「結婚後、妻は必ずしも夫の姓を名乗る必要はなく、旧姓で通してもよい」という質問に対して、「その通りだと思う」に該当する回答の割合が教員の女性・その他では7割に上り、教員男性は約5割であり、女性・その他の方が男性よりも高い。職員、学生においても「その通りだと思う」に該当する回答の割合に性別における差がみられ女性・その他の方が男性よりも高い（職員：男性 46.5%、女性・その他 62.2%、学生：男性 53.3%、女性・その他 58.4%）。

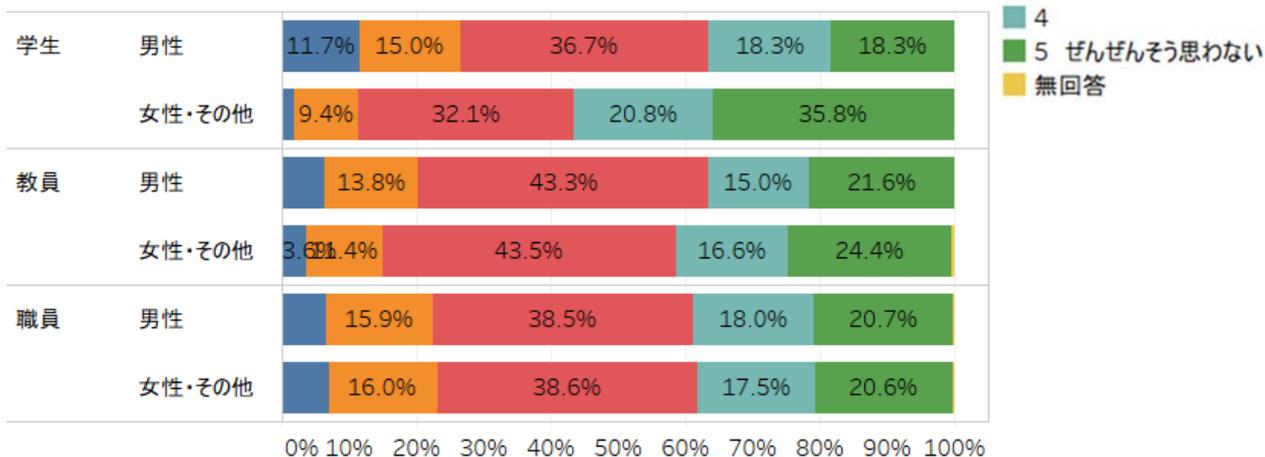


「家事は男女の共同作業となるべきである」という質問に対しては学生、教員、職員いずれにおいても「そのとおりだと思う」に該当する回答において、性別における差が顕著にみられ、いずれにおいても女性・その他の方が男性よりも高い（学生：男性 80.0%、女性・その他 86.8%、教員：男性 68.5%、女性・その他 82.9%、職員：男性 66.5%、女性・その他 80.4%）。

## 2. 子育て・教育観について

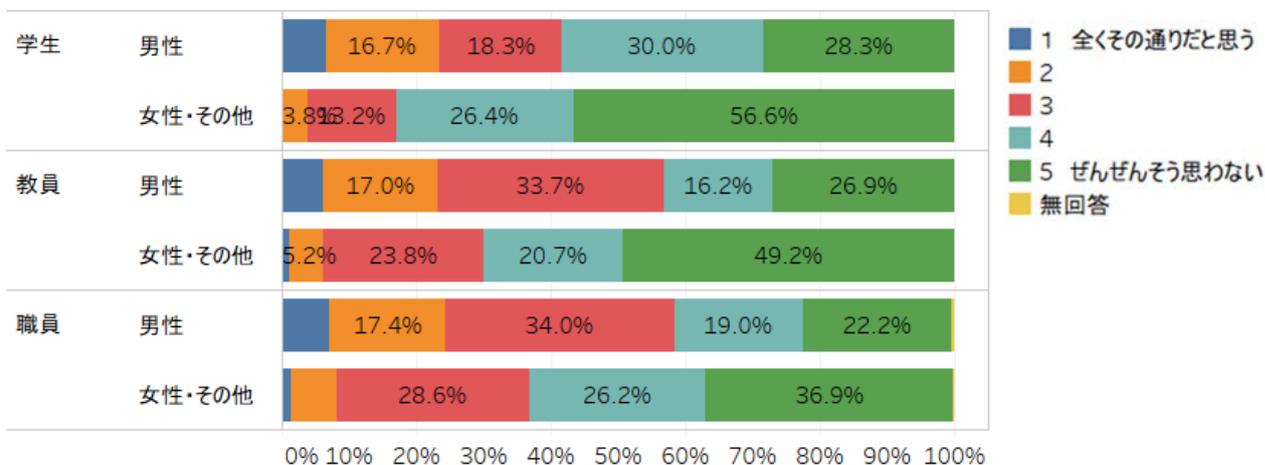
### Q7.8

#### 子育ては女性にとって一番大切なキャリアである



### Q7.9

#### 男の子は男らしく、女の子は女らしく育てることが非常に大切である

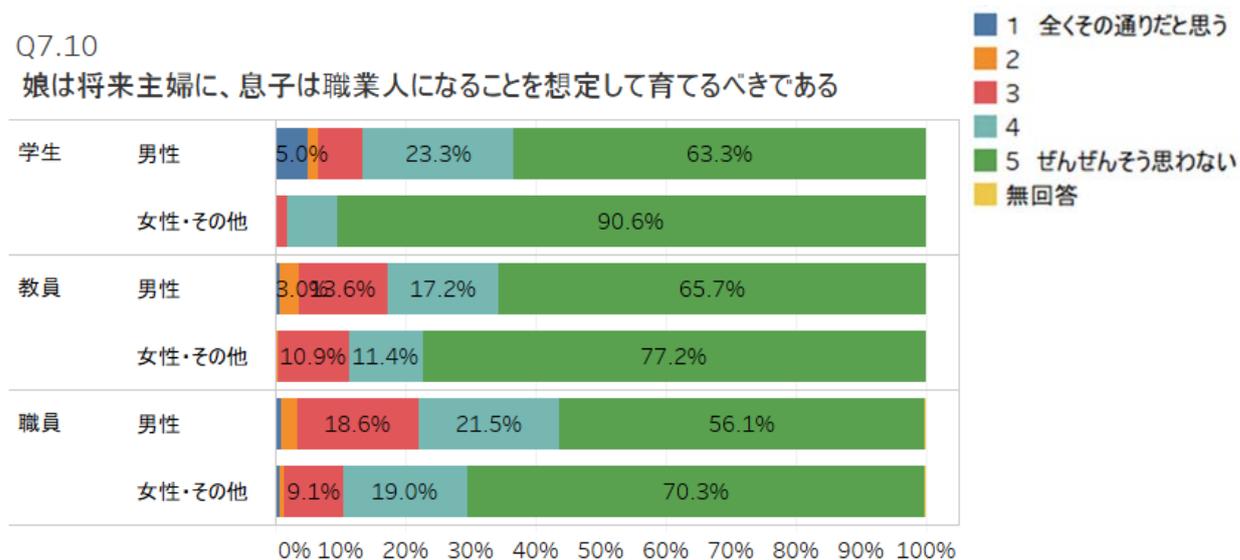


「子育ては女性にとって一番大切なキャリアである」という質問に対しては教員、職員では「そう思わない」に該当する回答の割合に性別における差はみられず、約4割が「そう思わない」に該当する回答である。学生においては「そう思わない」に該当する回答の割合に性別における差がみられ、女性・その他の方が男性よりも高い（男性36.6%、女性・その他56.6%）。

「男の子は男らしく、女の子は女らしく育てることが非常に大切である」という質問に対しては、学生、教員、職員いずれにおいても「そう思わない」に該当する回答の割合に性別における差がみられ、女性・その他の方が男性よりも高い（学生：男性58.3%、女性・その他83.0%、教員：男性43.1%、女性・その他69.9%、職員：男性41.2%、女性・その他63.1%）。

Q7.10

娘は将来主婦に、息子は職業人になることを想定して育てるべきである

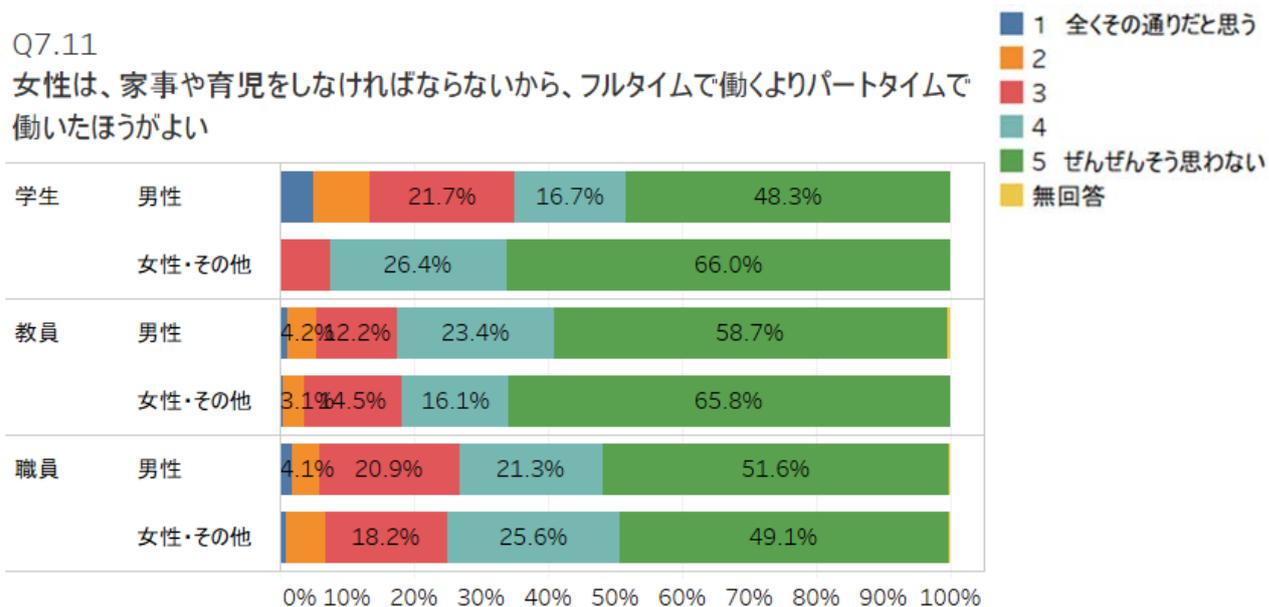


「娘は将来主婦に、息子は職業人になることを想定して育てるべきである」という質問に対しては学生、教員、職員いずれにおいても「そう思わない」に該当する回答の割合において、性別における差がみられ、女性・その他の方が男性よりも高い（学生：男性 86.6%、女性・その他 98.1%、教員：男性 82.9%、女性・その他 88.6%、職員：男性 77.6%、女性・その他 89.3%）。

### 3. 職業観について

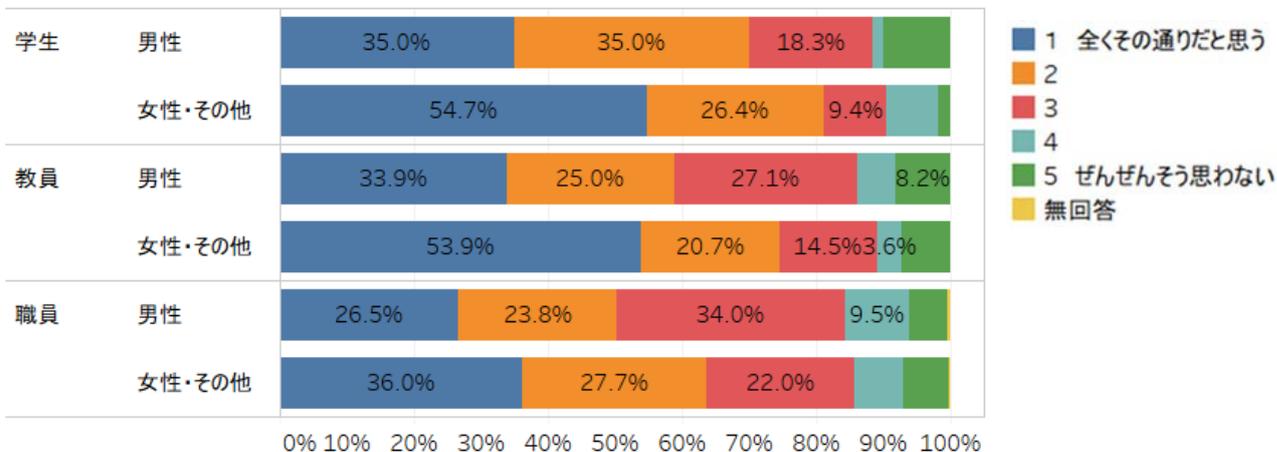
#### Q7.11

女性は、家事や育児をしなければならないから、フルタイムで働くよりパートタイムで働いたほうがよい



#### Q7.12

女性の人生において、妻であり母であることも大事だが、仕事をするのもそれと同じくらい重要である



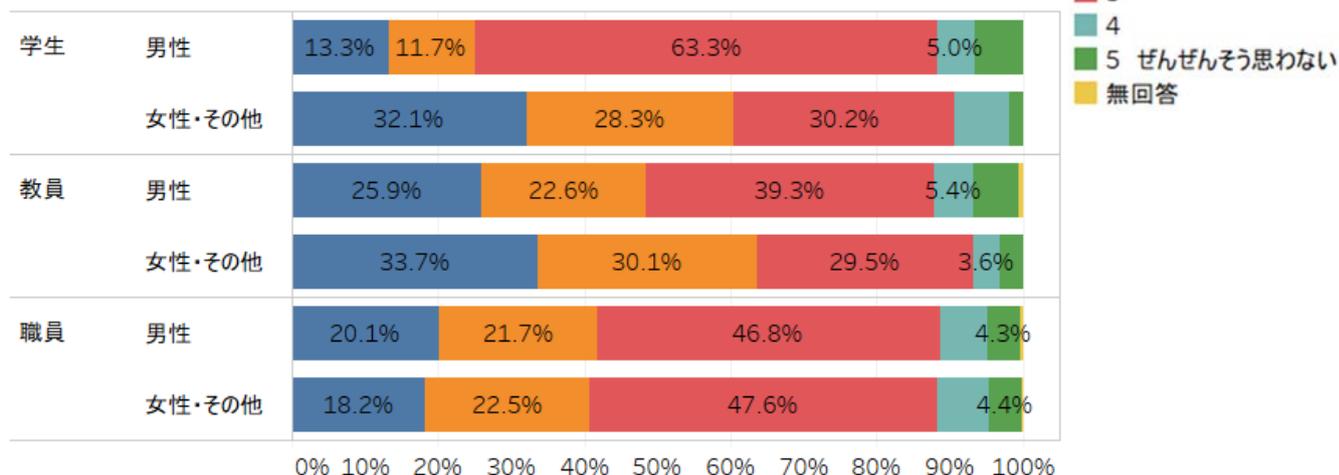
「女性は、家事や育児をしなければならないから、フルタイムで働くよりパートタイムで働いたほうがよい」という質問に対して、教員、職員では性別における差はみられず、7～8割が「そう思わない」に該当する回答であった。学生においては「そう思わない」に該当する回答の割合に性別における差がみられ女性・その他の方が男性よりも高い(男性 65%、女性・その他 92.4%)。

「女性の人生において、妻であり母であることも大事だが、仕事をするのもそれと同じくらい重要である」という質問に対して、「その通りだと思う」に該当する回答の割合に学

生、教員、職員いずれにおいても性別における差がみられ、女性・その他の方が男性よりも高い（学生：男性 70.0%、女性・その他 81.1%、教員：男性 58.9%、女性・その他 74.6%、職員：男性 50.3%、女性・その他 63.7%）。

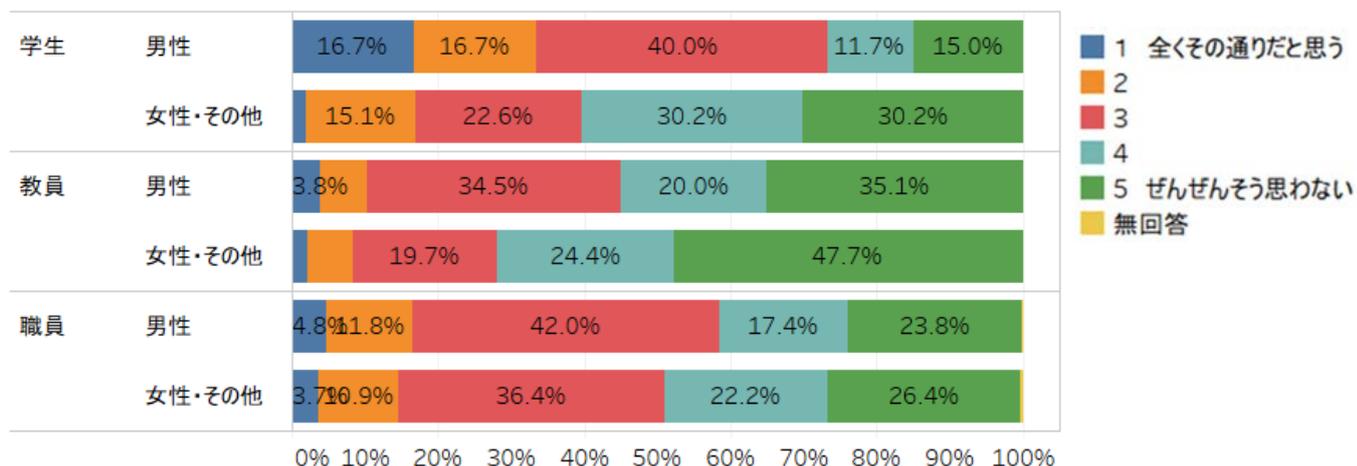
### Q7.13

#### 女性はこどもが生まれても、仕事を続けたほうがよい



### Q7.14

#### 経済的に不自由でなければ、女性は働かなくてもよい

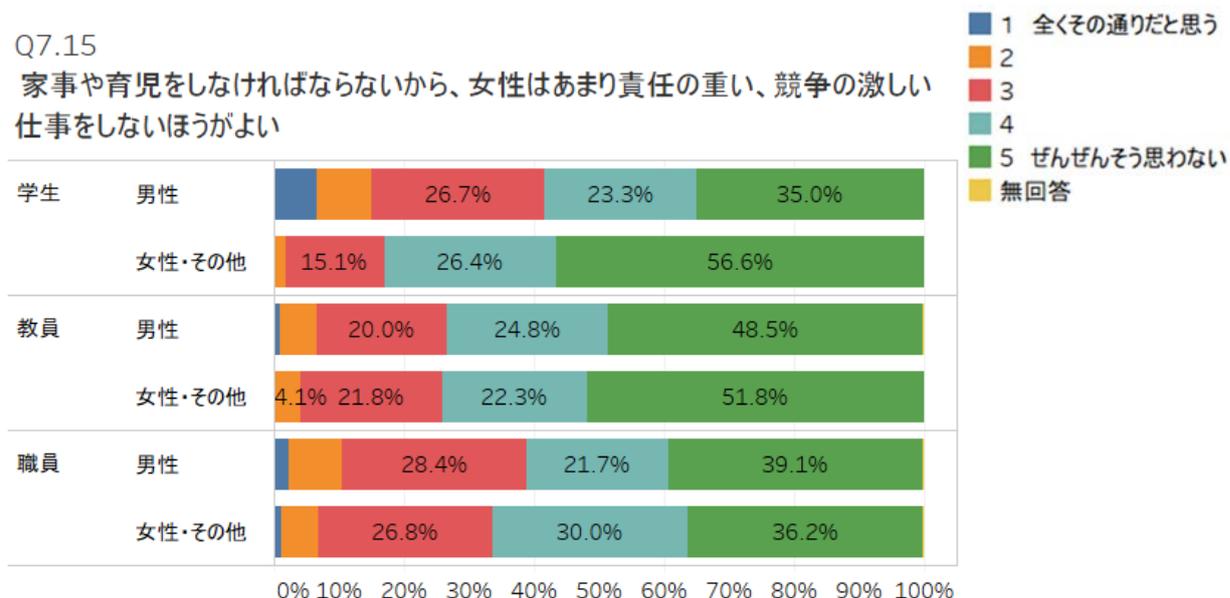


「女性はこどもが生まれても、仕事を続けたほうがよい」という質問に対して、学生、教員において「その通りだと思う」に該当する回答の割合に性別における差がみられ、女性・その他の方が男性よりも高い（学生：男性 25%、女性・その他 60.4%、教員：男性 48.5%、女性・その他 63.8%）。職員では約4割が「その通りだと思う」に該当する回答であり、性別における差はみられなかった。

「経済的に不自由でなければ、女性は働かなくてもよい」という質問に対して、学生、教員、職員いずれにおいても「そう思わない」に該当する回答に性別における差がみられ、女性・その他の方が男性よりも高い（学生：男性 26.7%、女性・その他 60.4%、教員：男性 55.1%、女性・その他 72.1%、職員：男性 41.2%、女性・その他 48.6%）。

Q7.15

家事や育児をしなければならぬから、女性はあまり責任の重い、競争の激しい仕事をしないほうがよい



「家事や育児をしなければならぬから、女性はあまり責任の重い、競争の激しい仕事をしないほうがよい」という質問に対して、学生、職員において「そう思わない」に該当する回答の割合に性別における差がみられた（学生：男性 58.3%、女性・その他 83.0%、職員：男性 60.8%、女性・その他 66.2%）。教員においては6～7割が「そう思わない」に該当する回答であり、性別における差はみられない。

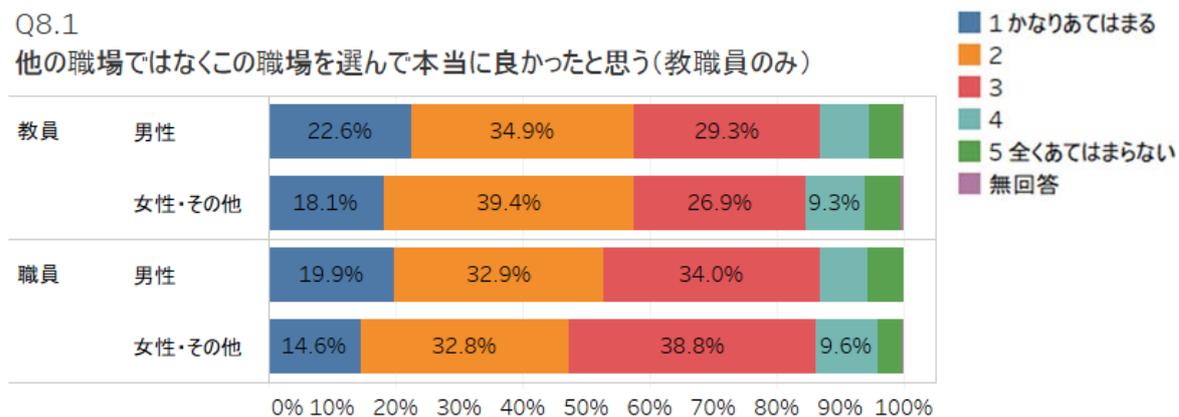
### 3. 職場への意識・態度

職場への情緒的なコミットメント（職場への愛着心、職場への献身的なつながり意識）、満足度、離職意図について尋ねた。なお本項の質問は教員と職員に対して実施した。回答の選択肢には「かなりあてはまる」から「全くあてはまらない」の5件法を使用した。

#### 1. 情緒的なコミットメント（職場への愛着心）

##### Q8.1

他の職場ではなくこの職場を選んで本当に良かったと思う(教職員のみ)



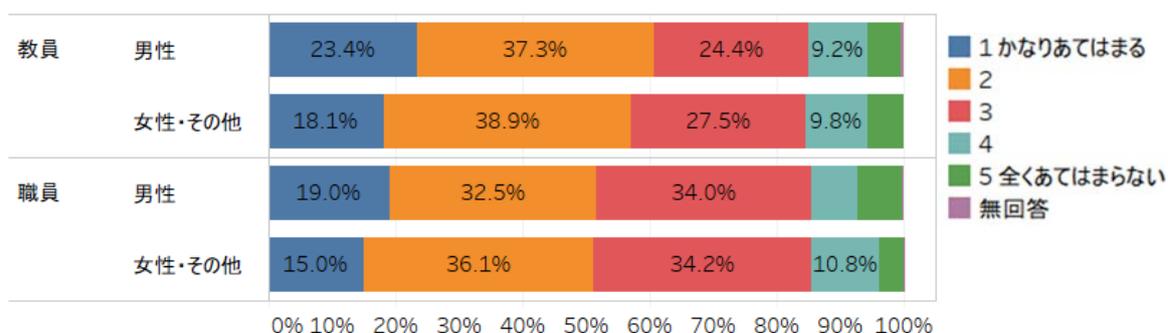
##### Q8.2

友人にこの職場が素晴らしい働き場所であるといえる(教職員のみ)



##### Q8.3

この職場が気に入っている(教職員のみ)



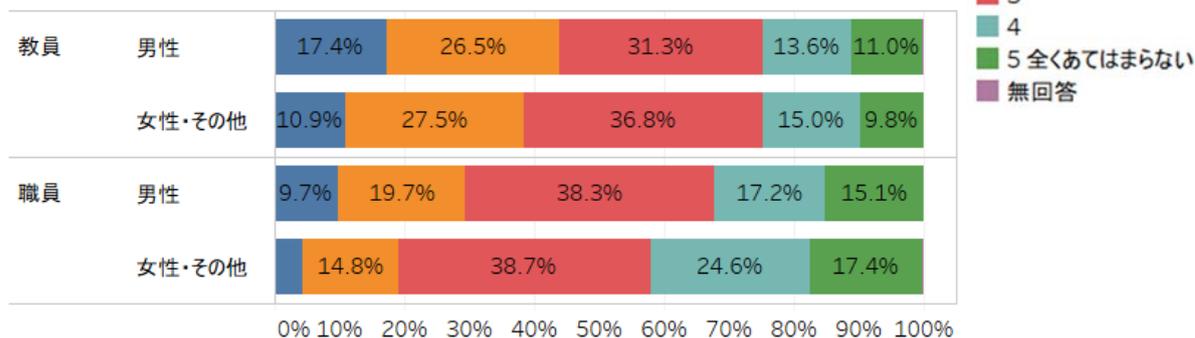
「他の職場ではなくこの職場を選んで本当に良かったと思う」、「友人にこの職場が素晴らしい働き場所であるといえる」、「この職場が気に入っている」という質問に対しては教員・職員いずれにおいても4~6割が「あてはまる」に該当する回答をしている。「他の職場では

なくこの職場を選んで本当に良かったと思う」という質問に対しては、職員においては「あてはまる」に該当する回答の割合に性別における差がみられ、男性の方が女性・その他よりも高い（男性 52.8%、女性 47.4%）。

## 2. 情緒的なコミットメント（職場への献身的なつながり意識）

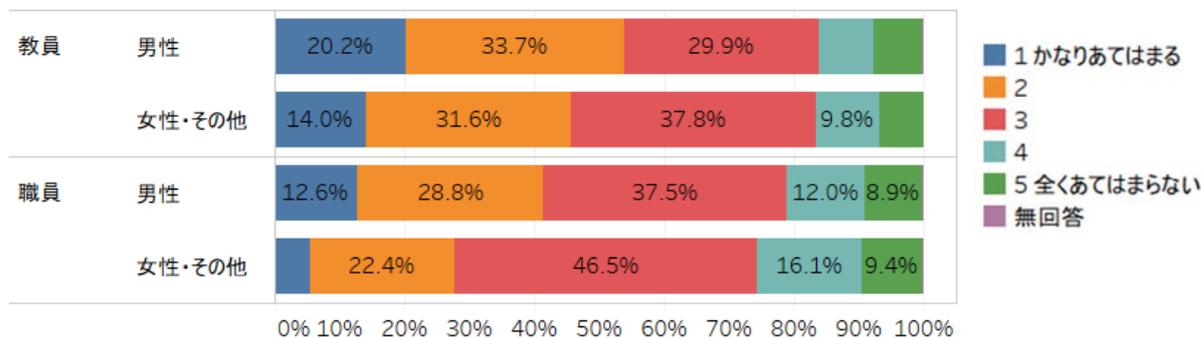
### Q8.4

この職場に自分をささげている（教職員のみ）



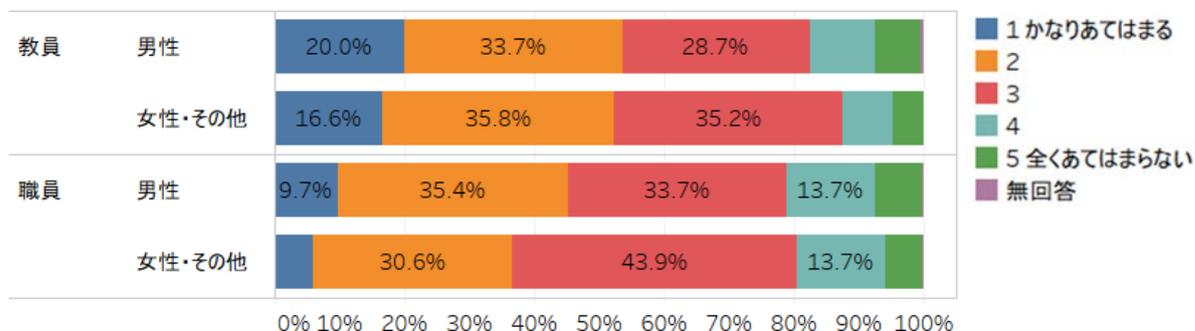
### Q8.5

この職場の発展のためなら人並み以上の努力をするつもりだ（教職員のみ）



### Q8.6

この職場にとって重要なことは私にも重要である（教職員のみ）



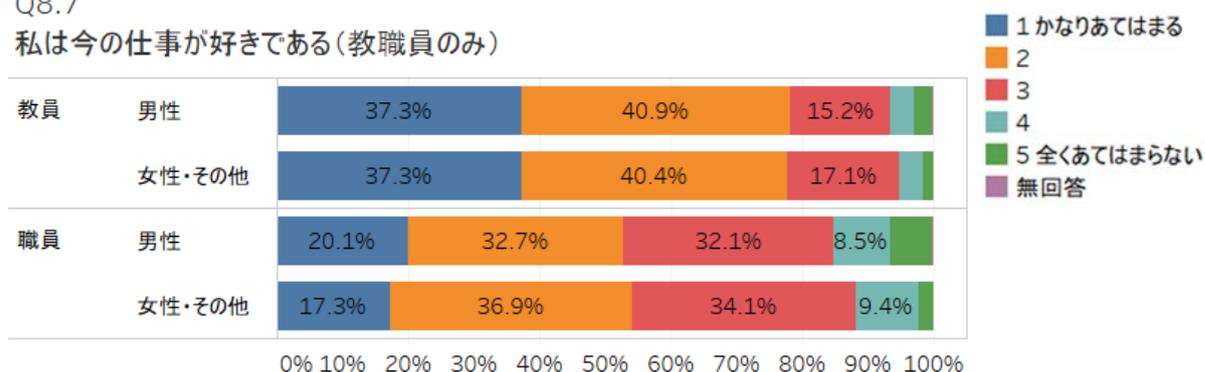
「この職場に自分をささげている」、「この職場の発展のためなら人並み以上の努力をするつもりだ」、「この職場にとって重要なことは私にも重要である」という質問に対しては教員、職員いずれにおいても「あてはまる」に該当する回答の割合は男性が女性・その他の割合よりも高く、特に職員においては男性が女性・その他よりも顕著に高い。（「この職場に自分を

ささげている」(教員：男性 43.9%、女性・その他 38.4%、職員：男性 29.4%、女性・その他 19.2%)、「この職場の発展のためなら人並み以上の努力をするつもりだ」(教員：男性 53.9%、女性・その他 45.6%、職員：男性 41.4%、女性・その他 27.8%)、「この職場にとって重要なことは私にも重要である」(教員：男性 53.7%、女性・その他 52.4%、職員：男性 45.1%、女性・その他 36.5%)。

### 3. 仕事への満足度

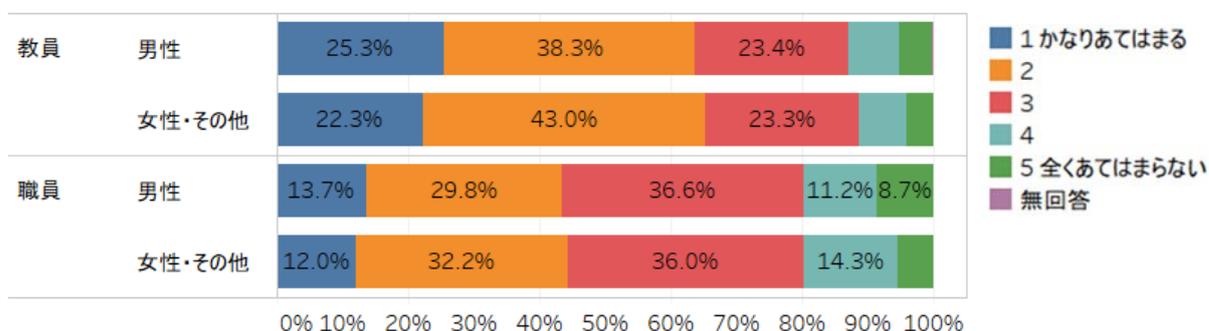
#### Q8.7

私は今の仕事が好きである(教職員のみ)



#### Q8.8

私は現在の仕事に満足している(教職員のみ)



#### Q8.9

私は今の仕事に喜びを感じる(教職員のみ)

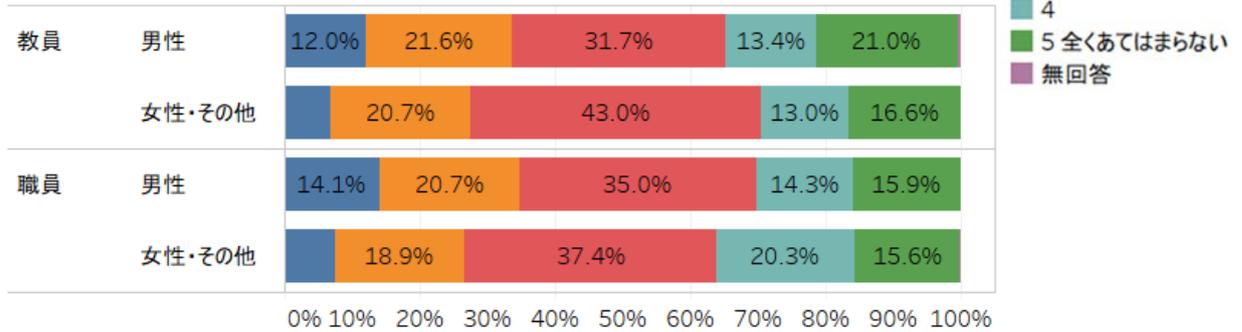


「私は今の仕事が好きである」、「私は現在の仕事に満足している」、「私は今の仕事に喜びを感じる」「私は今の仕事にやりがいを感じる」という質問に対しては教員、職員いずれにおいても「あてはまる」に該当する回答の割合に性別における差はみられない。「私は今の仕事が好きである」という質問に対しては教員の約 75%、職員の約 50%が「あてはまる」に該当する回答をしている。

#### 4. 離職意図

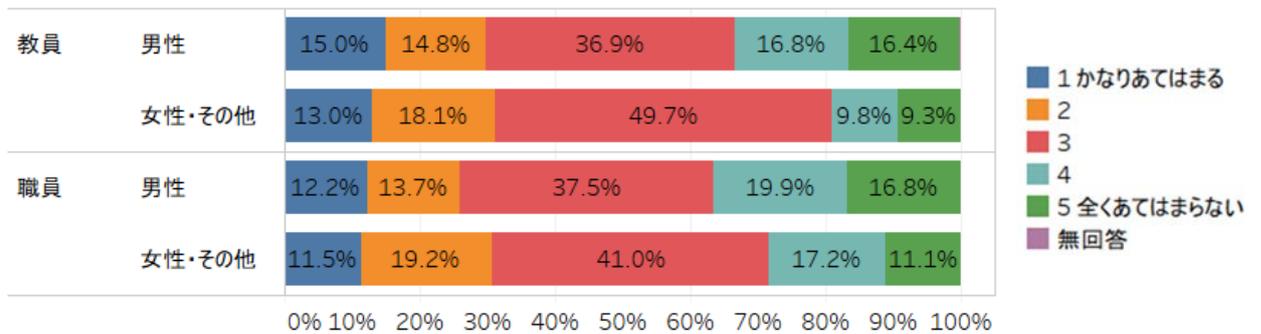
Q8.11

私は現在の職場にずっと居続けるつもりだ(教職員のみ)



Q8.12

機会があれば他の職場に転職したい(教職員のみ)



「私は現在の職場にずっと居続けるつもりだ」、「機会があれば他の職場に転職したい」という質問に対しては教員、職員いずれにおいても「あてはまる」に該当する回答が約3割である。「あてはまる」に該当する回答の割合に性別における差はみられない。いずれにおいても「どちらでもない」に該当する回答の割合が高い。

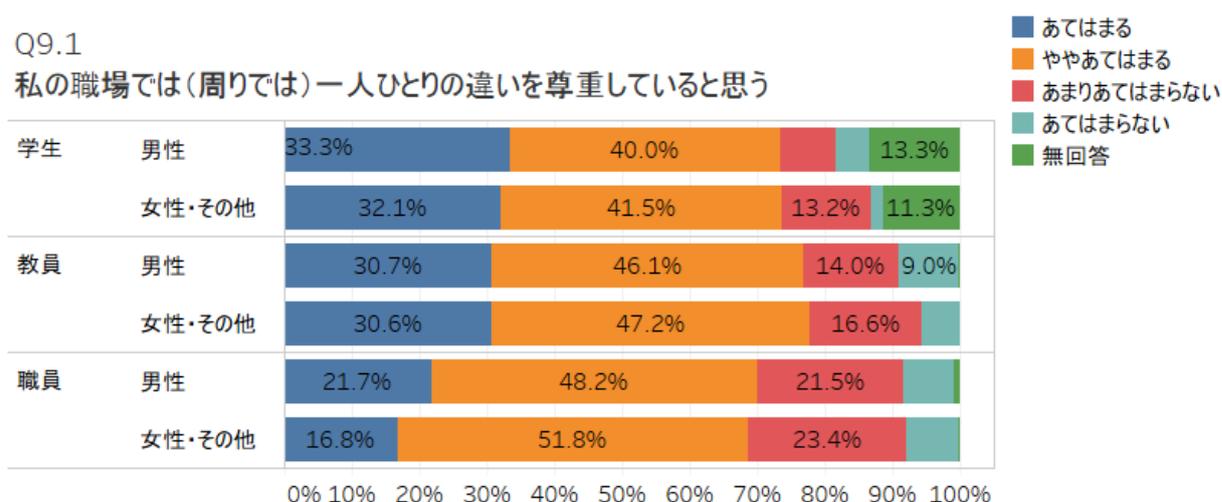
#### 4. ダイバーシティ風土への意識

ダイバーシティ風土については性別におけるダイバーシティという観点から、個性や違いの尊重、男性性要求、女性登用、男性優位、多様性について尋ねた。回答の選択肢には「あてはまる」、「ややあてはまる」、「あまりあてはまらない」、「あてはまらない」の4件法を使用した。

##### 1. 個性や違いの尊重について

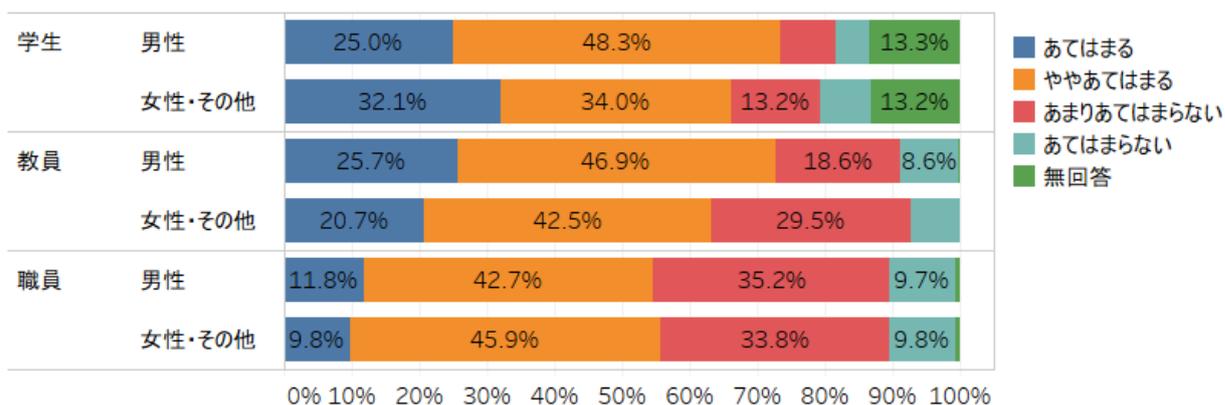
###### Q9.1

私の職場では(周りでは)一人ひとりの違いを尊重していると思う



###### Q9.6

私の職場では(周りでは)異なる視点を大事にする文化がある



「私の職場(周り)では、一人ひとりの違いを尊重していると思う」という質問に対しては学生、教員、職員いずれにおいても「あてはまる」「ややあてはまる」と回答の割合に性別における差はみられず、約7割に上る。

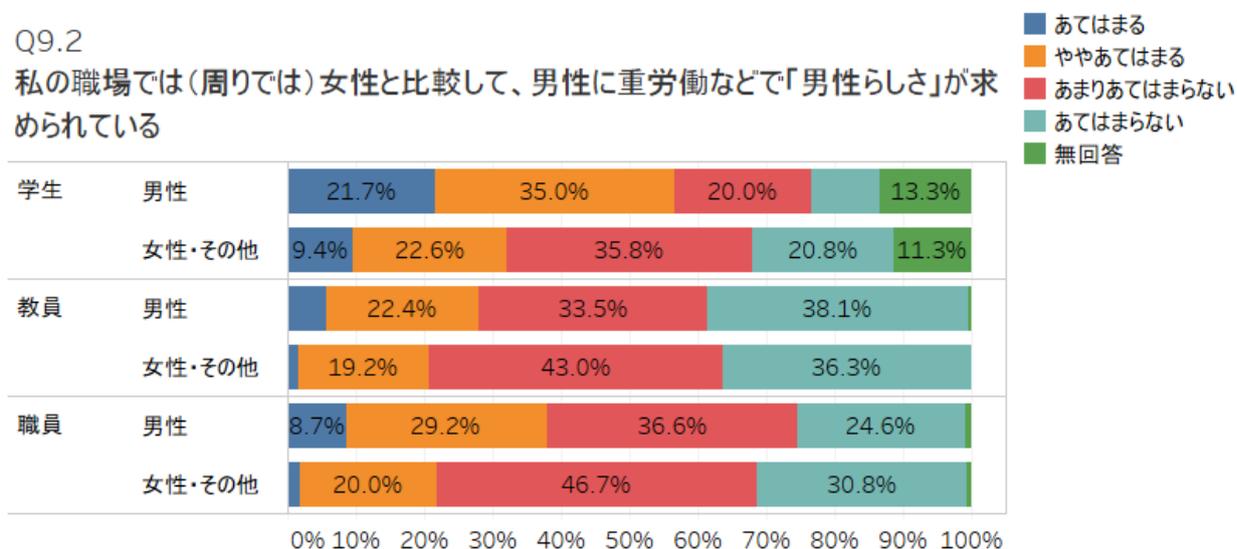
「私の職場(周り)では異なる視点を大事にする文化がある」という質問については学生、教員では「あてはまる」「ややあてはまる」への回答の割合は、男性の方が女性・その他よりも高い(学生:男性 73.3%、女性・その他 66.1%、教員:男性 72.6%、女性・その他 63.2%)。

職員においては約 5 割が「あてはまる」「ややあてはまる」と回答しており、性別における差はみられない。

## 2. 男性性について

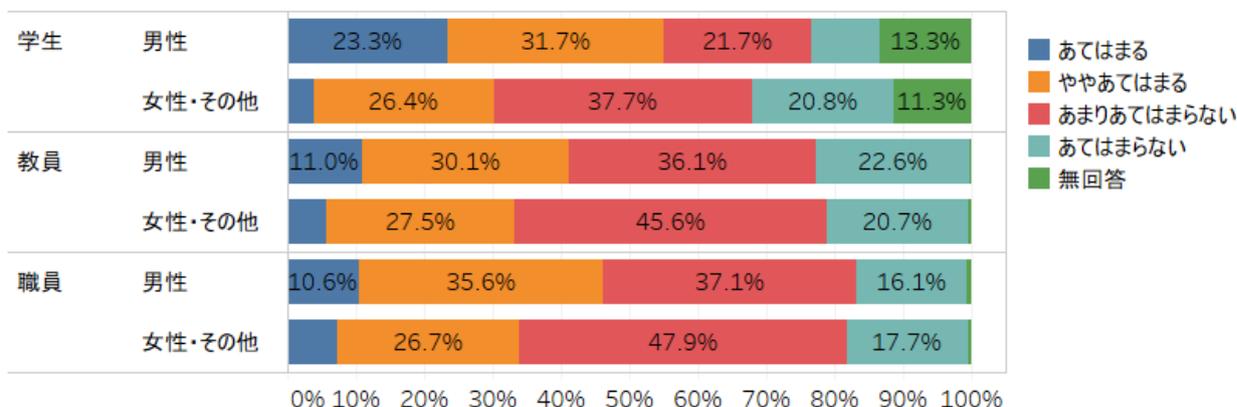
### Q9.2

私の職場では(周りでは)女性と比較して、男性に重労働などで「男性らしさ」が求められている



### Q9.7

私の職場では(周りでは)男性は女性よりも要求されるもの大きいと思う

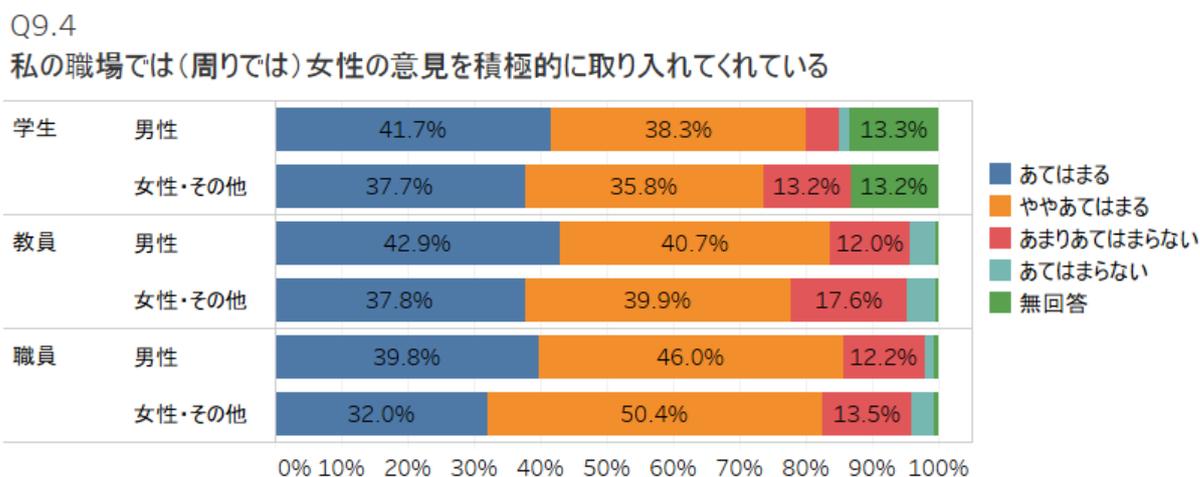
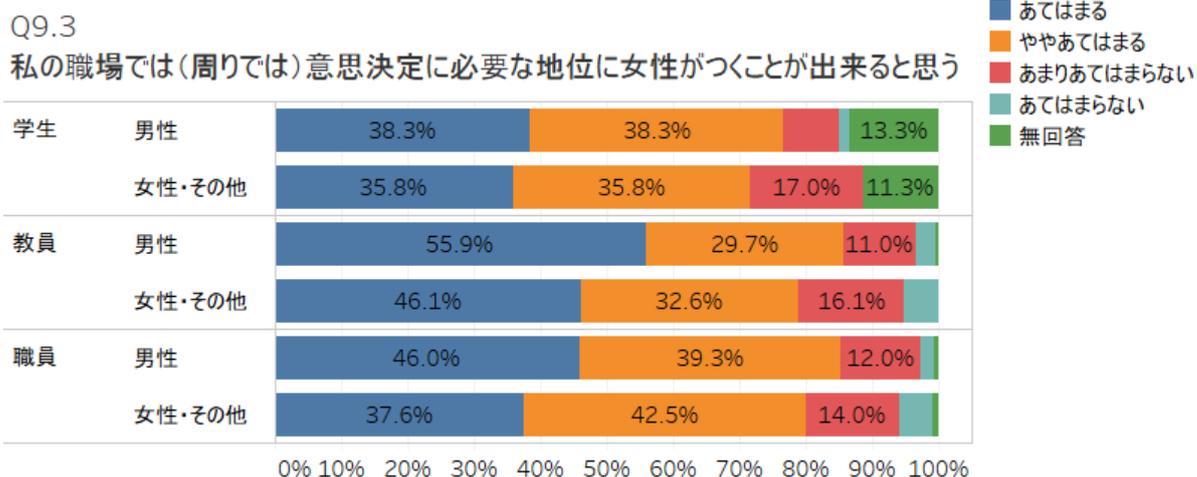


「私の職場（周り）では、女性と比較して、男性に重労働などで「男性らしさ」が求められている」という質問については学生、教員、職員いずれにおいても「あてはまる」「ややあてはまる」への回答の割合は、男性の方が女性・その他よりも高い（学生：男性 56.7%、女性・その他 22.0%、教員：男性 28.0%、女性・その他 20.8%、職員：男性 37.9%、女性・その他 21.9%）。

「私の職場（周り）では、男性は女性・その他よりも要求されるもの大きいと思う」という質問についても学生、教員、職員いずれにおいても「あてはまる」「ややあてはまる」

への回答の割合は男性の方が女性・その他よりも高い（学生：男性 55.0%、女性・その他 30.2%、教員：男性 41.1%、女性・その他 33.2%、職員：男性 46.2%、女性・その他 33.9%）。

### 3. 女性登用について



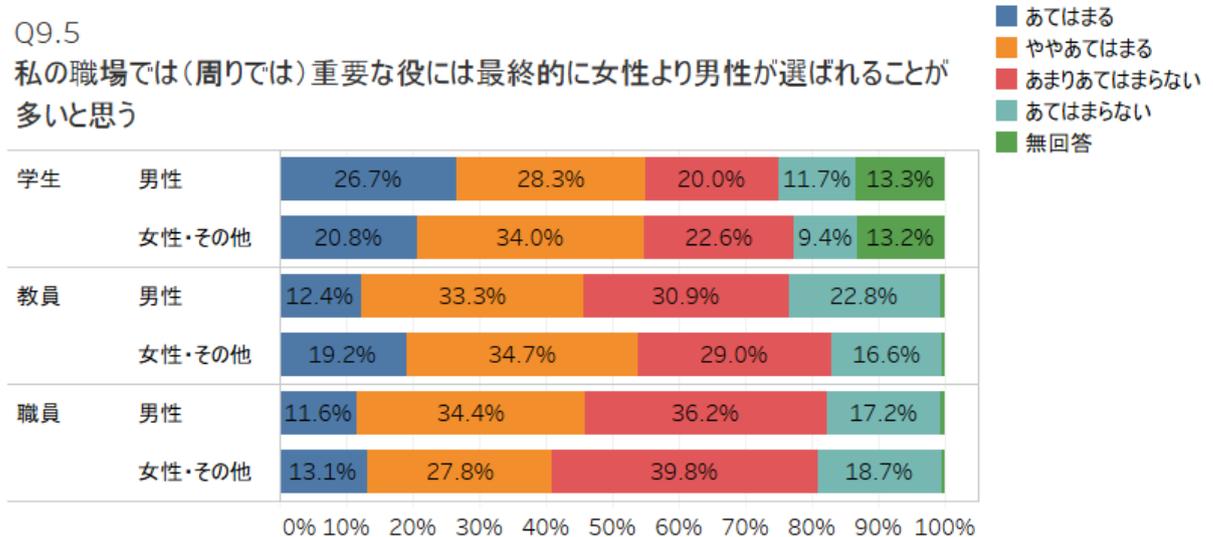
「私の職場（周り）では、意思決定に必要な地位に女性がつくことが出来ると思う」という質問については、学生、教員、職員いずれにおいても男性の方が「あてはまる」「ややあてはまる」への回答の割合が高い（学生：男性 76.6%、女性・その他 71.6%、教員：男性 85.6%、女性・その他 78.7%、職員：男性 85.3%、女性・その他 80.1%）。

「私の職場（周り）では、女性の意見を積極的に取り入れてくれている」という質問については、学生、教員においては男性の方が「あてはまる」「ややあてはまる」への回答の割合が高い（学生：男性 80.0%、女性・その他 73.5%、教員：男性 83.6%、女性・その他 77.7%）。職員においては「あてはまる」「ややあてはまる」への回答の割合に性別における差はみられず、8割強に上る。

#### 4. 男性優位について

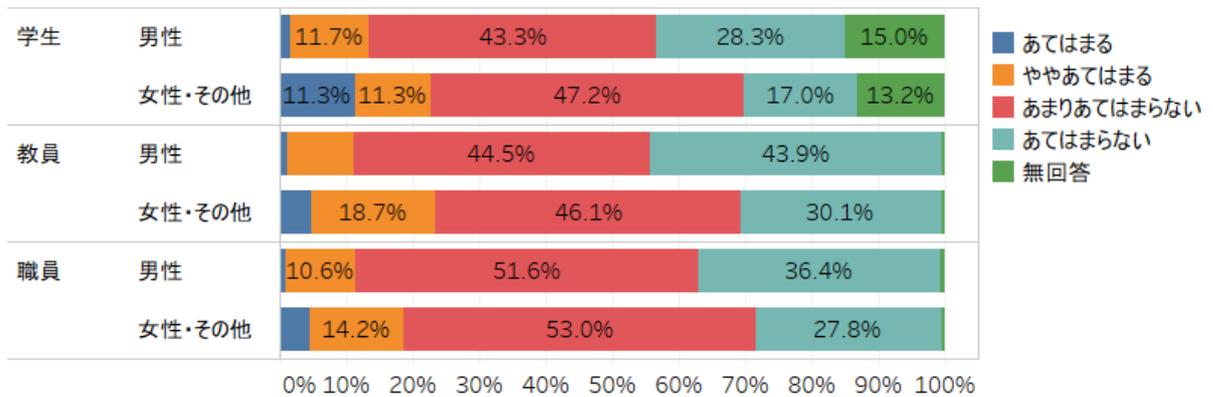
Q9.5

私の職場では(周りでは)重要な役には最終的に女性より男性が選ばれることが多いと思う



Q9.8

私の職場では(周りでは)同じことを提案しても、男性の言うことの方が、女性の言うことよりも重視される



「私の職場(周り)では、重要な役には最終的に女性より男性が選ばれることが多いと思う」という質問に対しては4~5割が「あてはまる」「ややあてはまる」と回答している。学生においては性別における差はみられず、5割強が「あてはまる」「ややあてはまる」と回答している。教員、職員においては「あてはまる」「ややあてはまる」への回答の割合に性別における差がみられ、教員においては女性・その他の方が男性よりも高く、職員においては男性の方が女性・その他よりも高い(教員：男性 45.7%、女性・その他 53.9%、職員：男性 46.0%、女性・その他 40.9%)。

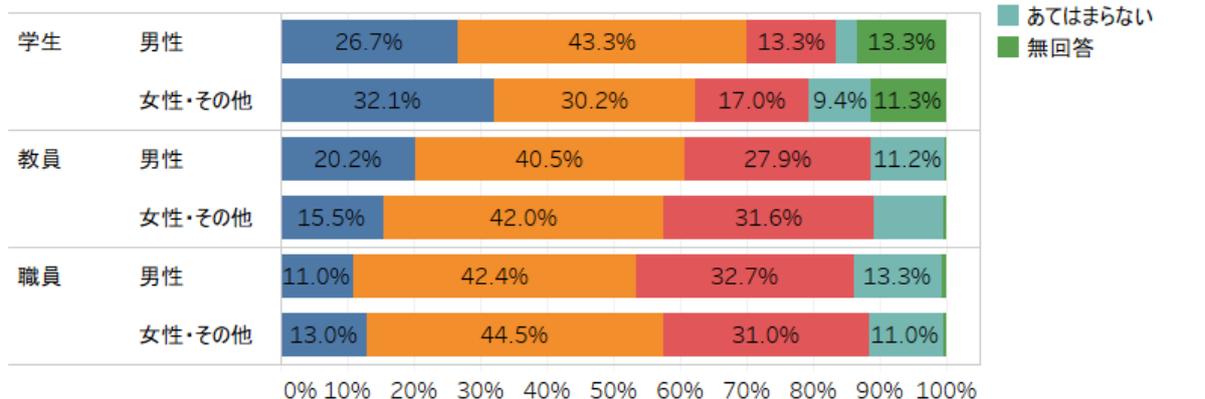
「私の職場(周り) 同じことを提案しても、男性の言うことの方が、女性の言うことよりも重視される」という質問については学生、教員、職員いずれにおいても「あてはまらない」

「あまりあてはまらない」への回答の割合は、女性・その他の方が男性よりも低い（学生：男性 71.6%、女性・その他 64.2%、教員：男性 88.4%、女性・その他 76.2%、職員：男性 88.0%、女性・その他 80.8%）。

## 5. 多様性について

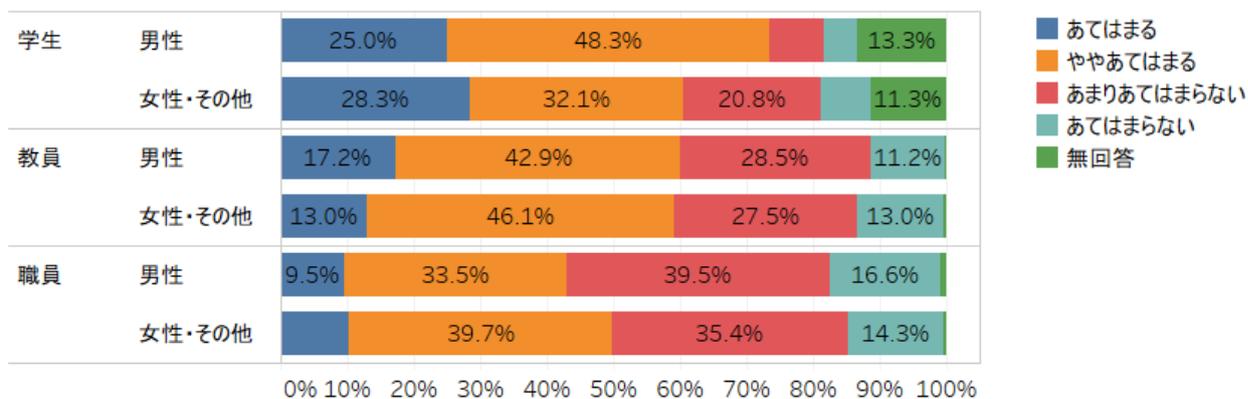
### Q9.9

私の職場では(周りでは)働き方に関して多様な選択肢を用意していると思う



### Q9.10

自分に合った働き方を自分で選ぶことができると思う

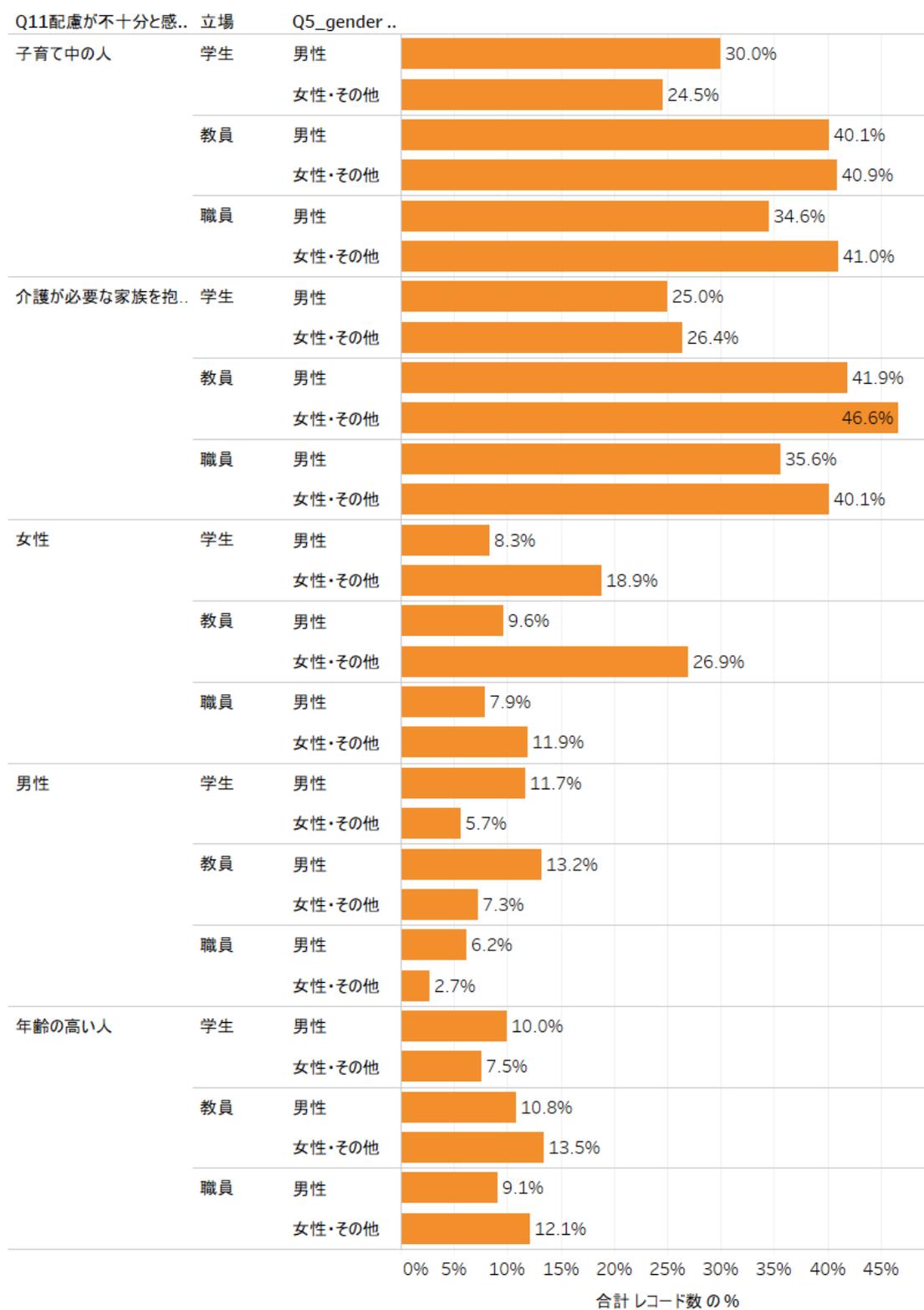


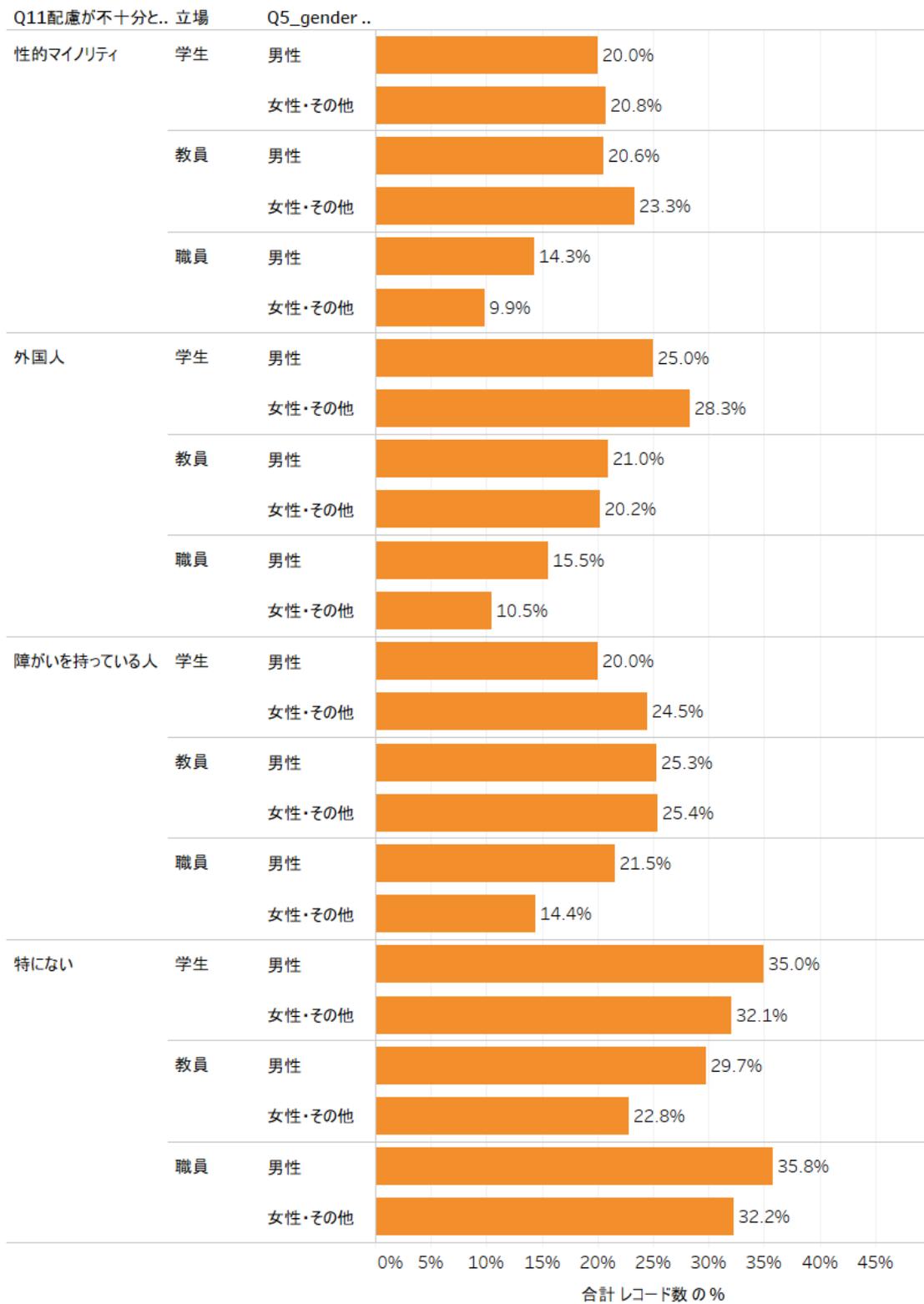
「私の職場（周り）では、働き方に関して多様な選択肢を用意していると思う」という質問については教員、職員においては5～6割が「あてはまる」、「ややあてはまる」と回答している。性別における差はみられない。学生においては「あてはまる」、「ややあてはまる」への回答の割合は男性の方が女性・その他よりも高い（男性 70.0%、女性・その他 62.3%）

「自分に合った働き方を自分で選ぶことができると思う」という質問については教員においては約6割が「あてはまる」「ややあてはまる」と回答し、性別における差はみられない。職員においては「あてはまる」「ややあてはまる」と回答の割合は女性・その他の方が男性

よりも高く（男性：42%、女性・その他：49.9%）、学生においては男性の方が女性・その他よりも高い（男性73.3%、女性・その他60.4%）。

## 5. 本学において配慮が不十分であると感じることについて





本学において配慮が不十分であると感じることについて尋ねた（複数回答可）ところ、以下の結果がみられた。

教員においては男性では「介護が必要な家族を抱えた人」（41.9%）、「子育て中の人」（40.1%）、「障がいを持っている人」（25.3%）の順に回答の割合が高かった。女性・その他でも同様の順であり、「介護が必要な家族を抱えた人」（46.6%）、「子育て中の人」（40.9%）、「障がいを持っている人」（25.4%）であった。

職員においては男性では「介護が必要な家族を抱えた人」（35.6%）、「子育て中の人」（34.6%）、「障がいを持っている人」（21.5%）の順に回答の割合が高かった。女性・その他には「子育て中の人」（41.0%）、「介護が必要な家族を抱えた人」（40.1%）、「障がいを持っている人」（14.4%）の順に回答の割合が高かった。

学生においては男性では「子育て中の人」（30.0%）、「介護が必要な家族を抱えた人」（25.0%）、「外国人」（25.0%）の順に回答の割合が高かった。女性・その他では「外国人」（28.3%）、「介護が必要な家族を抱えた人」（26.4%）、「子育て中の人」（24.5%）の順に回答の割合が高かった。

性別における差が最も大きかった項目は学生においては「女性」であり、女性・その他の方が男性よりも高かった（男性 8.3%、女性・その他 18.9%）。教員においても「女性」であり、女性・その他の方が男性よりも高かった（男性 9.6%、女性・その他 26.9%）。職員においては「障害を持っている人」であり、男性の方が女性・その他よりも高かった（男性 21.5%、女性・その他 14.4%）。

## 6. 各章のまとめと長崎大学の今後の課題

### 1. 調査方法について

学生の回収率は1.4%、教員・職員の回収率は46.2%であった。

学生の回収率が低かったが、今回は実施時期が学生の春休み期間と重なり、周知の徹底がなされていなかったと思われる。今後は学生に対して調査を行う際は周知の徹底や実施時期にも考慮が必要である。

教員、職員においては紙媒体調査票とweb上調査票の両方で実施を行ったが、web上調査票での回収率が紙媒体調査票での回収率よりも高かった（紙媒体調査票：989、Web上調査票：1,532）。これまでの当センターの調査では紙媒体調査票の回収率の方がweb上調査票での回収率よりも高かったが（平成29年3月実施の「ダイバーシティ意識調査アンケート」では紙媒体調査票での回収は1591、web上調査票での回収は725）、今回は対象者における回答方式の変化がみられ、web上調査票での回答が増えている。

### 2. 性別役割への態度についてのまとめ

結婚における男女観については、女性が家庭外で働くことについて、性別に関わらず、肯定的な回答の割合が高い。「女性の居るべき場所は家庭であり、男性の居るべき場所は職場である」という質問では教職員においては「そう思わない」に該当する回答の割合は男性、女性その他共に9割近くに上る。一方で「家事は男女の共同作業となるべきである」という質問において教職員では特に、男性は女性・その他よりも肯定的な回答の割合が顕著に低かった（男性は6割強、女性・その他は約8割）。女性の旧姓使用についての質問（「結婚後、妻は必ずしも夫の姓を名乗る必要はなく、旧姓で通してもよい」）においては、教職員では肯定的回答の割合において、性別における差が大きく、女性・その他は男性よりも高い。特に教員の女性・その他の肯定的回答の割合が高く7割に上る。

子育て・教育観については、学生・教員・職員いずれにおいても女性・その他は男性よりも「従来の性別役割に影響されずに、子どもを育てるべき」と考える割合が高い。

職業観については、学生・教員・職員いずれにおいても、女性・その他の方が男性よりも、「仕事をするのが家庭内での役割（妻・母）でいることと同じくらい大切である」と捉えている。「女性は子どもが生まれても、仕事を続けたほうがよい」という質問に対して、教員においては女性・その他の6割強が肯定的回答であるのに対し、男性は5割弱である。学生においては女性・その他が約6割、男性が2割強、職員においては性別における差はなく、約4割が肯定的な回答である。

性別役割への態度に関しては全体を通して男性の方が女性・その他よりも従来の性別役割観をもつ傾向が強く、特に学生においてはその傾向が強くみられた。

本学で平成22年に教職員を対象に行った調査において「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という質問に対して「そう思わない」に該当する回答は全体で約6割であり、

今回の調査の結果（約9割）よりも顕著に低く、旧来の性別役割分担の考えが変わってきていることが表れた結果となった。このように女性が外で働くことに対して肯定的な考えを持つ傾向が高くなってきているが、先ほど述べたように、家事に対する「共同作業」という認識が男性は女性・その他よりも低い傾向がみられる。本学では、女性管理職の割合や女性教員・研究者の在籍率を上げることを喫緊の課題としているが、家事が男女の共同作業という認識がより高くなれば、職場においても男女の対等感が強まり、女性管理職登用への意識が変わることや、在職への促進要因にもなりうることを期待できると考える。

### 3、職場への意識・態度についてのまとめ

教員、職員いずれにおいても、職場への愛着心、仕事への満足度、離職意図に関しては性別における差はみられない。仕事への満足度は、教員の約7割、職員の4～5割である。

職場への献身的なつながり意識（「この職場に自分をささげている」、「この職場の発展のためなら人並み以上の努力をするつもりだ」、「この職場にとって重要なことは私にも重要である」）については、教員、職員いずれにおいても、男性の方が女性・その他よりも高い傾向がみられた。男性の方が仕事と生活の区別がはっきりとせず、加えて仕事が第一という考え方が強い傾向があるのではないだろうか。

### 4、ダイバーシティ風土についてのまとめ

ダイバーシティ風土については性別のダイバーシティという観点から、調査を行った。

個性や違いの尊重に関しては「私の職場（周り）では、一人ひとりの違いを尊重していると思う」への肯定的な回答は全体の約7割に上る。男性性に関しては、学生、教員、職員いずれにおいても男性は女性・その他よりも「職場や周りで男性性を要求されている」、「女性と比較して「男らしさ」を求められている」と感じている。この性別における差は、学生では顕著である。また女性登用に関しては学生、教員、職員いずれにおいても7～8割が「職場や周りで女性の意見が取り入れられる」、「意思決定に重要な地位に女性がつくことができる」と捉えており、男性の方が女性・その他よりもその割合が高い。

### 5、配慮が不十分であると感じることについてのまとめ

学生、教員、職員いずれにおいても「子育て中の人」、「介護が必要な家族を抱えた人」への配慮が不十分であるとの回答が多かった。次いで「障害を持っている人」、「外国人」であった。また学生、教員では「女性」、職員では「障害を持っている人」への回答で性別における差が大きかった。「外国人」への回答は学生において最も多く、特に学生の女性・その他において最も高い割合を占めていた。本学は留学生が増加傾向であり、学生は大学生活を送る中で外国人にとって配慮が不十分である、と感じる場面が教職員以上に多いのだろうと推察する。

## 6、長崎大学の今後の課題

性別役割やダイバーシティ風土への意識については、誰もが多様な考え方に対しても受け入れられるように、自らの意識や日頃の言動を振り返り、知識を身につけることが必要であると考え。具体的には男性、女性・その他それぞれが置かれる立場によって陥りやすい思考や、「女性はこういうものだ、男性はこういうものだ」という固定概念、そしてそれらを包括する概念でもある「無意識のバイアス」について学んでもらい、多様で柔軟な考え方を取り入れてもらうことを目指す。主観的な思い込みや主観的な基準による判断など広い意味を持つ「無意識のバイアス」は多様性のある組織を作るうえで阻害要因になるといわれている。本調査の結果を活かした個別学習教材（e-learning）を作成し、全学生、全教職員に受講をしてもらい、知識の取得と個人の意識と言動の振り返りをねらう。加えてワークショップ形式等でより具体的内容を扱うことが有効であろう。

また「介護が必要な家族を抱えた人」、「子育て中の人」への配慮の必要性が浮き彫りになったが、すでに本学で行っている仕事との両立支援制度等の整備や周知に加え、学内で理解が得られるというような学内の意識改革の2つの側面からのサポートが必要であると考え

## 引用文献

鈴木淳子 1987 フェミニズム・スケールの作成と信頼性・妥当性の検討 社会心理学研究, 2, 45-54.

鈴木淳子 1991 平等主義的性役割態度: SESRA(英語版)の信頼性と妥当性の検討および日米女性の比較 社会心理学研究, 6, 80-87.

正木郁太郎・村本由紀子 2017 多様化する職場におけるダイバーシティ風土の機能、ならびに風土と組織制度との関係 実験社会心理学研究, 57(1), 12-28.

正木郁太郎・村本由紀子 2018 性別ダイバーシティの高い職場における職務特性の心理的影響 経営行動科学, 30(3), 133-149.

尾形真実哉 2012 プロフェッショナルのキャリア初期における組織適応タイプに関する実証研究 日本経営学会誌, 29, 54-67.

## 参考文献

内閣府 男女共同参画局「令和元年版男女共同参画白書」

ダイバーシティ学習プログラムのための基礎調査（令和2年3月実施）基礎集計表

設問	回答	学生・教職員合計		学生						教員・職員合計						教員						職員					
		回答数	割合	学生全体		男性		女性・その他		教職員全体		男性		女性・その他		教員全体		男性		女性・その他		職員全体		男性		女性・その他	
				回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
	N	2632	100.0%	113	100.0%	60	100.0%	53	100.0%	2519	100.0%	988	100.0%	1527	100.0%	694	100.0%	501	100.0%	193	100.0%	1805	100.0%	483	100.0%	1318	100.0%
立場	学生	113	4.3%																								
	教員	694	26.4%																								
	職員	1805	68.6%																								
	無回答（教員または職員）	20	0.8%																								
性別	男性	1048	39.8%	60	53.1%					988	39.2%					501	72.2%					483	26.8%				
	女性	1574	59.8%	52	46.0%					1522	60.4%					190	27.4%					1316	72.9%				
	その他	6	0.2%	1	0.9%					5	0.2%					3	0.4%					2	0.1%				
	無回答	4	0.2%	0	0.0%					4	0.2%					0	0.0%					4	0.2%				
学年（学生のみ）	N	113	100.0%	113	100.0%	60	100.0%	53	100.0%																		
	1年生	26	23.0%	26	23.0%	13	21.7%	13	24.5%																		
	2年生	11	9.7%	11	9.7%	5	8.3%	6	11.3%																		
	3年生	14	12.4%	14	12.4%	7	11.7%	7	13.2%																		
	4年生	5	4.4%	5	4.4%	3	5.0%	2	3.8%																		
	5年生	2	1.8%	2	1.8%	1	1.7%	1	1.9%																		
	博士前期	21	18.6%	21	18.6%	13	21.7%	8	15.1%																		
	博士後期（5年一貫制を含む）	34	30.1%	34	30.1%	18	30.0%	16	30.2%																		
	所属（教員のみ）	N	694	100.0%							694	100.0%	501	100.0%	193	100.0%	694	100.0%	501	100.0%	193	100.0%					
本部		15	2.1%							15	2.2%	12	2.4%	3	1.6%	15	2.2%	12	2.4%	3	1.6%						
多文化社会学部、多文化社会学研究科		13	1.8%							13	1.9%	9	1.8%	4	2.1%	13	1.9%	9	1.8%	4	2.1%						
教育学部、教育学研究科		84	11.8%							84	12.1%	56	11.2%	28	14.5%	84	12.1%	56	11.2%	28	14.5%						
経済学部、経済学研究科		18	2.5%							18	2.6%	14	2.8%	4	2.1%	18	2.6%	14	2.8%	4	2.1%						
医歯薬学総合研究科（医学系）		102	14.3%							101	14.6%	78	15.6%	23	11.9%	101	14.6%	78	15.6%	23	11.9%						
医歯薬学総合研究科（保健学系）		35	4.9%							35	5.0%	19	3.8%	16	8.3%	35	5.0%	19	3.8%	16	8.3%						
医歯薬学総合研究科（歯学系）		34	4.8%							34	4.9%	23	4.6%	11	5.7%	34	4.9%	23	4.6%	11	5.7%						
医歯薬学総合研究科（薬学系）		27	3.8%							27	3.9%	24	4.8%	3	1.6%	27	3.9%	24	4.8%	3	1.6%						
熱帯医学・グローバル研究科		19	2.7%							18	2.6%	14	2.8%	4	2.1%	18	2.6%	14	2.8%	4	2.1%						
工学部、工学研究科		49	6.9%							49	7.1%	47	9.4%	2	1.0%	49	7.1%	47	9.4%	2	1.0%						
水産学部、水産・環境科学総合研究科（水産学系）		36	5.0%							36	5.2%	31	6.2%	5	2.6%	36	5.2%	31	6.2%	5	2.6%						
環境科学、水産・環境科学総合研究科（環境科学系）		34	4.8%							34	4.9%	31	6.2%	3	1.6%	34	4.9%	31	6.2%	3	1.6%						
附属研究所		41	5.7%							40	5.8%	32	6.4%	8	4.1%	40	5.8%	32	6.4%	8	4.1%						
病院		132	18.5%							132	19.0%	75	15.0%	57	29.5%	132	19.0%	75	15.0%	57	29.5%						
学内共同教育研究施設・センター等		36	5.0%							36	5.2%	21	4.2%	15	7.8%	36	5.2%	21	4.2%	15	7.8%						
その他	20	2.8%							20	2.9%	13	2.6%	7	3.6%	20	2.9%	13	2.6%	7	3.6%							
無回答	19	2.7%							2	0.3%	2	0.4%	0	0.0%	2	0.3%	2	0.4%	0	0.0%							
役職（教職員のみ）	N	2519	100.0%							2519	100.0%	501	100.0%	193	100.0%	694	100.0%	501	100.0%	193	100.0%	1805	100.0%	483	100.0%	1318	100.0%
	管理職	276	11.0%							276	11.0%	164	32.7%	23	11.9%	187	26.9%	164	32.7%	23	11.9%	89	4.9%	52	10.8%	37	2.8%
	管理職ではない	2164	86.5%							2165	85.9%	328	65.5%	165	85.5%	493	71.0%	328	65.5%	165	85.5%	1669	92.5%	427	88.4%	1240	94.1%
	無回答	62	2.5%							78	3.1%	9	1.8%	5	2.6%	14	2.0%	9	1.8%	5	2.6%	47	2.6%	4	0.8%	41	3.1%
年齢	N	2632	100.0%	113	100.0%	60	100.0%	53	100.0%	2519	100.0%	988	100.0%	1527	100.0%	694	100.0%	501	100.0%	193	100.0%	1805	100.0%	483	100.0%	1318	100.0%
	10代	20	0.8%	20	17.7%	8	13.3%	12	22.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	20～24歳	158	6.0%	40	35.4%	22	36.7%	18	34.0%	118	4.7%	20	2.0%	98	6.4%	4	0.6%	0	0.0%	4	2.1%	114	6.3%	20	4.1%	94	7.1%
	25～29歳	285	10.8%	22	19.5%	10	16.7%	12	22.6%	263	10.4%	75	7.6%	188	12.3%	12	1.7%	8	1.6%	4	2.1%	250	13.9%	67	13.9%	183	13.9%
	30代	714	27.1%	24	21.2%	18	30.0%	6	11.3%	690	27.4%	237	24.0%	452	29.6%	149	21.5%	96	19.2%	53	27.5%	535	29.6%	140	29.0%	394	29.9%
	40代	777	29.5%	3	2.7%	0	0.0%	3	5.7%	774	30.7%	278	28.1%	496	32.5%	260	37.5%	174	34.7%	86	44.6%	507	28.1%	102	21.1%	405	30.7%
	50代	471	17.9%	4	3.5%	2	3.3%	2	3.8%	467	18.5%	244	24.7%	223	14.6%	183	26.4%	151	30.1%	32	16.6%	282	15.6%	93	19.3%	189	14.3%
	60以上	204	7.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	204	8.1%	134	13.6%	70	4.6%	86	12.4%	72	14.4%	14	7.3%	114	6.3%	61	12.6%	53	4.0%
無回答	3	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	
Q7.1 女性が、社会的地位や賃金の高い職業を持つと結婚するのがむずかしくなるから、そういう職業を持たないほうがよい	1. 全くその通りだと思う	18	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	18	0.7%	8	0.8%	10	0.7%	2	0.3%	2	0.4%	0	0.0%	15	0.8%	6	1.2%	9	0.7%
	2	73	2.8%	2	1.8%	1	1.7%	1	1.9%	71	2.8%	19	1.9%	52	3.4%	21	3.0%	12	2.4%	9	4.7%	50	2.8%	7	1.4%	43	3.3%
	3	341	13.0%	7	6.2%	5	8.3%	2	3.8%	334	13.3%	119	12.0%	214	14.0%	73	10.5%	48	9.6%	25	13.0%	256	14.2%	70	14.5%	185	14.0%
	4	575	21.8%	18	15.9%	9	15.0%	9	17.0%	557	22.1%	179	18.1%	377	24.7%	124	17.9%	85	17.0%	39	20.2%	429	23.8%	93	19.3%	335	25.4%
	5. ぜんぜんそう思わない	1620	61.6%	86	76.1%	45	75.0%	41	77.4%	1534	60.9%	662	67.0%	871	57.0%	474	68.3%	354	70.7%	120	62.2%	1050	58.2%	306	63.4%	743	56.4%
	無回答	5	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	0.2%	1	0.1%	3	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	0.3%	1	0.2%	3	0.2%
Q7.2 結婚生活の重要事項は夫が決めるべきである	1. 全くその通りだと思う	20	0.8%	3	2.7%	2	3.3%	1	1.9%	17	0.7%	10	1.0%	7	0.5%	6	0.9%	5	1.0%	1	0.5%	11	0.6%	5	1.0%	6	0.5%
	2	29	1.1%	4	3.5%	3	5.0%	1	1.9%	25	1.0%	14	1.4%	11	0.7%	9	1.3%	7	1.4%	2	1.0%	16	0.9%	7	1.4%	9	0.7%
	3	194	7.4%	12	10.6%	9	15.0%	3	5.7%	182	7.2%	95	9.6%	86													

設問	回答	学生・教職員合計		学生						教員・職員合計						教員						職員					
		回答数	割合	学生全体		男性		女性・その他		教職員全体		男性		女性・その他		教員全体		男性		女性・その他		職員全体		男性		女性・その他	
				回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
Q7.3 主婦が働くことと夫をないがしろにしがちで、夫婦関係にひびがはいりやすい	1. 全くその通りだと思う	23	0.9%	3	2.7%	2	3.3%	1	1.9%	20	0.8%	10	1.0%	10	0.7%	4	0.6%	4	0.8%	0	0.0%	16	0.9%	6	1.2%	10	0.8%
	2	106	4.0%	4	3.5%	3	5.0%	1	1.9%	102	4.0%	36	3.6%	66	4.3%	26	3.7%	16	3.2%	10	5.2%	75	4.2%	19	3.9%	56	4.2%
	3	418	15.9%	23	20.4%	17	28.3%	6	11.3%	395	15.7%	144	14.6%	250	16.4%	100	14.4%	64	12.8%	36	18.7%	286	15.8%	79	16.4%	206	15.6%
	4	631	24.0%	24	21.2%	12	20.0%	12	22.6%	607	24.1%	203	20.5%	404	26.5%	128	18.4%	92	18.4%	36	18.7%	475	26.3%	111	23.0%	364	27.6%
	5. ぜんぜんそう思わない	1449	55.1%	59	52.2%	26	43.3%	33	62.3%	1390	55.2%	593	60.0%	795	52.1%	436	62.8%	325	64.9%	111	57.5%	948	52.5%	266	55.1%	680	51.6%
	無回答	5	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	0.2%	2	0.2%	2	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	0.3%	2	0.4%	2	0.2%
Q7.4 女性の居るべき場所は家庭であり、男性の居るべき場所は職場である	1. 全くその通りだと思う	9	0.3%	2	1.8%	2	3.3%	0	0.0%	7	0.3%	3	0.3%	4	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	0.4%	3	0.6%	4	0.3%
	2	43	1.6%	1	0.9%	1	1.7%	0	0.0%	42	1.7%	25	2.5%	17	1.1%	15	2.2%	14	2.8%	1	0.5%	27	1.5%	11	2.3%	16	1.2%
	3	199	7.6%	8	7.1%	7	11.7%	1	1.9%	191	7.6%	96	9.7%	94	6.2%	61	8.8%	48	9.6%	13	6.7%	126	7.0%	47	9.7%	78	5.9%
	4	479	18.2%	10	8.8%	7	11.7%	3	5.7%	469	18.6%	165	16.7%	304	19.9%	96	13.8%	71	14.2%	25	13.0%	371	20.6%	94	19.5%	277	21.0%
	5. ぜんぜんそう思わない	1897	72.1%	92	81.4%	43	71.7%	49	92.5%	1805	71.7%	698	70.6%	1105	72.4%	522	75.2%	368	73.5%	154	79.8%	1269	70.3%	327	67.7%	940	71.3%
	無回答	5	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	0.2%	1	0.1%	3	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	0.3%	1	0.2%	3	0.2%
Q7.5 主婦が仕事を持つと、家族の負担が重くなるのでよくない	1. 全くその通りだと思う	28	1.1%	3	2.7%	3	5.0%	0	0.0%	25	1.0%	8	0.8%	17	1.1%	3	0.4%	3	0.6%	0	0.0%	22	1.2%	5	1.0%	17	1.3%
	2	133	5.1%	4	3.5%	4	6.7%	0	0.0%	129	5.1%	40	4.0%	89	5.8%	34	4.9%	20	4.0%	14	7.3%	94	5.2%	20	4.1%	74	5.6%
	3	390	14.8%	12	10.6%	7	11.7%	5	9.4%	378	15.0%	125	12.7%	252	16.5%	72	10.4%	53	10.6%	19	9.8%	299	16.6%	71	14.7%	227	17.2%
	4	665	25.3%	29	25.7%	18	30.0%	11	20.8%	636	25.2%	228	23.1%	408	26.7%	139	20.0%	95	19.0%	44	22.8%	492	27.3%	133	27.5%	359	27.2%
	5. ぜんぜんそう思わない	1404	53.3%	65	57.5%	28	46.7%	37	69.8%	1339	53.2%	584	59.1%	753	49.3%	445	64.1%	329	65.7%	116	60.1%	887	49.1%	252	52.2%	633	48.0%
	無回答	12	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	12	0.5%	3	0.3%	8	0.5%	1	0.1%	1	0.2%	0	0.0%	11	0.6%	2	0.4%	8	0.6%
Q7.6 結婚後、妻は必ずしも夫の姓を名乗る必要はなく、旧姓で通してもよい	1. 全くその通りだと思う	992	37.7%	39	34.5%	20	33.3%	19	35.8%	953	37.8%	330	33.4%	623	40.8%	290	41.8%	182	36.3%	108	56.0%	658	36.5%	147	30.4%	511	38.8%
	2	527	20.0%	24	21.2%	12	20.0%	12	22.6%	503	20.0%	163	16.5%	339	22.2%	113	16.3%	84	16.8%	29	15.0%	388	21.5%	78	16.1%	309	23.4%
	3	713	27.1%	26	23.0%	10	16.7%	16	30.2%	687	27.3%	282	28.5%	403	26.4%	170	24.5%	131	26.1%	39	20.2%	508	28.1%	150	31.1%	356	27.0%
	4	190	7.2%	12	10.6%	8	13.3%	4	7.5%	178	7.1%	85	8.6%	93	6.1%	43	6.2%	37	7.4%	6	3.1%	135	7.5%	48	9.9%	87	6.6%
	5. ぜんぜんそう思わない	203	7.7%	12	10.6%	10	16.7%	2	3.8%	191	7.6%	125	12.7%	66	4.3%	78	11.2%	67	13.4%	11	5.7%	109	6.0%	57	11.8%	52	3.9%
	無回答	7	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	0.3%	3	0.3%	3	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	0.4%	3	0.6%	3	0.2%
Q7.7 家事は男女の共同作業となるべきである	1. 全くその通りだと思う	1472	55.9%	75	66.4%	34	56.7%	41	77.4%	1397	55.5%	441	44.6%	955	62.5%	354	51.0%	225	44.9%	129	66.8%	1033	57.2%	213	44.1%	819	62.1%
	2	520	19.8%	19	16.8%	14	23.3%	5	9.4%	501	19.9%	226	22.9%	274	17.9%	149	21.5%	118	23.6%	31	16.1%	350	19.4%	108	22.4%	241	18.3%
	3	363	13.8%	10	8.8%	6	10.0%	4	7.5%	353	14.0%	188	19.0%	164	10.7%	116	16.7%	96	19.2%	20	10.4%	232	12.9%	91	18.8%	140	10.6%
	4	119	4.5%	2	1.8%	1	1.7%	1	1.9%	117	4.6%	64	6.5%	53	3.5%	31	4.5%	28	5.6%	3	1.6%	86	4.8%	36	7.5%	50	3.8%
	5. ぜんぜんそう思わない	152	5.8%	7	6.2%	5	8.3%	2	3.8%	145	5.8%	67	6.8%	78	5.1%	43	6.2%	34	6.8%	9	4.7%	99	5.5%	33	6.8%	66	5.0%
	無回答	6	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	0.2%	2	0.2%	3	0.2%	1	0.1%	0	0.0%	1	0.5%	5	0.3%	2	0.4%	2	0.2%
Q7.8 子育ては女性にとって一番大切なキャリアである	1. 全くその通りだと思う	175	6.6%	8	7.1%	7	11.7%	1	1.9%	167	6.6%	64	6.5%	102	6.7%	39	5.6%	32	6.4%	7	3.6%	127	7.0%	32	6.6%	94	7.1%
	2	395	15.0%	14	12.4%	9	15.0%	5	9.4%	381	15.1%	146	14.8%	235	15.4%	91	13.1%	69	13.8%	22	11.4%	288	16.0%	77	15.9%	211	16.0%
	3	1047	39.8%	39	34.5%	22	36.7%	17	32.1%	1008	40.0%	404	40.9%	602	39.4%	301	43.4%	217	43.3%	84	43.5%	697	38.6%	186	38.5%	509	38.6%
	4	449	17.1%	22	19.5%	11	18.3%	11	20.8%	427	17.0%	164	16.6%	263	17.2%	107	15.4%	75	15.0%	32	16.6%	317	17.6%	87	18.0%	230	17.5%
	5. ぜんぜんそう思わない	560	21.3%	30	26.5%	11	18.3%	19	35.8%	530	21.0%	209	21.2%	321	21.0%	155	22.3%	108	21.6%	47	24.4%	371	20.6%	100	20.7%	271	20.6%
	無回答	6	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	0.2%	1	0.1%	4	0.3%	1	0.1%	0	0.0%	1	0.5%	5	0.3%	1	0.2%	3	0.2%
Q7.9 男の子は男らしく、女の子は女らしく育てることが非常に大切である	1. 全くその通りだと思う	91	3.5%	4	3.5%	4	6.7%	0	0.0%	87	3.5%	65	6.6%	22	1.4%	33	4.8%	31	6.2%	2	1.0%	53	2.9%	34	7.0%	19	1.4%
	2	282	10.7%	12	10.6%	10	16.7%	2	3.8%	270	10.7%	172	17.4%	98	6.4%	95	13.7%	85	17.0%	10	5.2%	172	9.5%	84	17.4%	88	6.7%
	3	781	29.7%	18	15.9%	11	18.3%	7	13.2%	763	30.3%	333	33.7%	428	28.0%	215	31.0%	169	33.7%	46	23.8%	543	30.1%	164	34.0%	377	28.6%
	4	591	22.5%	32	28.3%	18	30.0%	14	26.4%	559	22.2%	173	17.5%	386	25.3%	121	17.4%	81	16.2%	40	20.7%	437	24.2%	92	19.0%	345	26.2%
	5. ぜんぜんそう思わない	882	33.5%	47	41.6%	17	28.3%	30	56.6%	835	33.1%	243	24.6%	591	38.7%	230	33.1%	135	26.9%	95	49.2%	595	33.0%	107	22.2%	487	36.9%
	無回答	5	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	0.2%	2	0.2%	2	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	0.3%	2	0.4%	2	0.2%
Q7.10 娘は将来主婦に、息子は職業人になることを想定して育てるべきである	1. 全くその通りだと思う	18	0.7%	3	2.7%	3	5.0%	0	0.0%	15	0.6%	7	0.7%	8	0.5%	3	0.4%	3	0.6%	0	0.0%	12	0.7%	4	0.8%	8	0.6%
	2	41	1.6%	1	0.9%	1	1.7%	0	0.0%	40	1.6%	29	2.9%	11	0.7%	16	2.3%	15	3.0%	1	0.5%	23	1.3%	13	2.7%	10	0.8%
	3	309	11.7%	5	4.4%	4	6.7%	1	1.9%	304	12.1%	158	16.0%	144	9.4%	89	12.8%	68	13.6%	21	10.9%	212	11.7%	90	18.6%	120	9.1%
	4	484	18.4%	18	15.9%	14	23.3%	4	7.5%	466	18.5%	191	19.3%	275	18.0%	108	15.6%	86	17.2%	22	11.4%	355	19.7%	104	21.5%	251	19.0%
	5. ぜんぜんそう思わない	1776	67.5%	86	76.1%	38	63.3%	48	90.6%	1690	67.1%	602	60.9%	1087	71.2%	478	68.9%	329	65.7%	149	77.2%	1199	66.4%	271	56.1%	927	70.3%
	無回答	4	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	0.2%	1	0.1%	2	0.1%	0											

		学生・教職員合計		学生						教員・職員合計						教員						職員					
				学生全体		男性		女性・その他		教職員全体		男性		女性・その他		教員全体		男性		女性・その他		職員全体		男性		女性・その他	
設問	回答	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
Q7.13 女性は子どもが生まれても、仕事を続けたほうがよい	1. 全くその通りだと思う	561	21.3%	25	22.1%	8	13.3%	17	32.1%	536	21.3%	229	23.2%	306	20.0%	195	28.1%	130	25.9%	65	33.7%	338	18.7%	97	20.1%	240	18.2%
	2	598	22.7%	22	19.5%	7	11.7%	15	28.3%	576	22.9%	219	22.2%	357	23.4%	171	24.6%	113	22.6%	57	30.1%	401	22.2%	105	21.7%	296	22.5%
	3	1172	44.5%	54	47.8%	38	63.3%	16	30.2%	1118	44.4%	424	42.9%	692	45.3%	254	36.6%	197	39.3%	58	29.5%	856	47.4%	226	46.8%	628	47.6%
	4	169	6.4%	7	6.2%	3	5.0%	4	7.5%	162	6.4%	59	6.0%	103	6.7%	34	4.9%	27	5.4%	7	3.6%	125	6.9%	32	6.6%	93	7.1%
	5. ぜんぜんそう思わない	123	4.7%	5	4.4%	4	6.7%	1	1.9%	118	4.7%	52	5.3%	66	4.3%	37	5.3%	31	6.2%	6	3.1%	79	4.4%	21	4.3%	58	4.4%
	無回答	9	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	9	0.4%	5	0.5%	3	0.2%	3	0.4%	3	0.6%	3	0.6%	6	0.3%	2	0.4%	3	0.2%
Q7.14 経済的に不自由でなければ、女性は働かなくてもよい	1. 全くその通りだと思う	107	4.1%	11	9.7%	10	16.7%	1	1.9%	96	3.8%	42	4.3%	53	3.5%	23	3.3%	19	3.8%	4	2.1%	73	4.0%	23	4.8%	49	3.7%
	2	266	10.1%	18	15.9%	10	16.7%	8	15.1%	248	9.8%	91	9.2%	157	10.3%	45	6.5%	33	6.6%	12	6.2%	201	11.1%	57	11.8%	144	10.9%
	3	938	35.6%	36	31.9%	24	40.0%	12	22.6%	902	35.8%	376	38.1%	524	34.3%	211	30.4%	173	34.5%	38	19.7%	685	38.0%	203	42.0%	480	36.4%
	4	552	21.0%	23	20.4%	7	11.7%	16	30.2%	529	21.0%	186	18.8%	343	22.5%	147	21.2%	100	20.0%	47	24.4%	377	20.9%	84	17.4%	293	22.2%
	5. ぜんぜんそう思わない	763	29.0%	25	22.1%	9	15.0%	16	30.2%	738	29.3%	292	29.6%	446	29.2%	268	38.6%	176	35.1%	92	47.7%	463	25.7%	115	23.8%	348	26.4%
	無回答	6	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	0.2%	1	0.1%	4	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	0.3%	1	0.2%	4	0.3%
Q7.15 家事や育児をしなければならぬから、女性はあまり責任の重い、競争の激しい仕事をしないほうがよい	1. 全くその通りだと思う	33	1.3%	4	3.5%	4	6.7%	0	0.0%	29	1.2%	15	1.5%	14	0.9%	4	0.6%	4	0.8%	0	0.0%	25	1.4%	11	2.3%	14	1.1%
	2	162	6.2%	6	5.3%	5	8.3%	1	1.9%	156	6.2%	70	7.1%	86	5.6%	37	5.3%	29	5.8%	8	4.1%	117	6.5%	40	8.3%	77	5.8%
	3	663	25.2%	24	21.2%	16	26.7%	8	15.1%	639	25.4%	237	24.0%	400	26.2%	142	20.5%	100	20.0%	42	21.8%	492	27.3%	137	28.4%	353	26.8%
	4	699	26.6%	28	24.8%	14	23.3%	14	26.4%	671	26.6%	231	23.4%	440	28.8%	167	24.1%	124	24.8%	43	22.3%	500	27.7%	105	21.7%	395	30.0%
	5. ぜんぜんそう思わない	1070	40.7%	51	45.1%	21	35.0%	30	56.6%	1019	40.5%	433	43.8%	585	38.3%	343	49.4%	243	48.5%	100	51.8%	667	37.0%	189	39.1%	477	36.2%
	無回答	5	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	0.2%	2	0.2%	2	0.1%	1	0.1%	1	0.2%	0	0.0%	4	0.2%	1	0.2%	2	0.2%
Q8.1 他の職場ではなくこの職場を選んで本当に良かったと思う(教職員のみ)	N	2519	100.0%	—	—	—	—	—	—	2519	100.0%	988	100.0%	1527	100.0%	694	100.0%	501	100.0%	193	100.0%	1805	100.0%	483	100.0%	1318	100.0%
	1. かなりあてはまる	436	17.3%	—	—	—	—	—	—	436	17.3%	209	21.2%	227	14.9%	148	21.3%	113	22.6%	35	18.1%	288	16.0%	96	19.9%	192	14.6%
	2	842	33.4%	—	—	—	—	—	—	842	33.4%	334	33.8%	508	33.3%	251	36.2%	175	34.9%	76	39.4%	591	32.7%	159	32.9%	432	32.8%
	3	879	34.9%	—	—	—	—	—	—	879	34.9%	312	31.6%	564	36.9%	199	28.7%	147	29.3%	52	26.9%	679	37.6%	164	34.0%	511	38.8%
	4	222	8.8%	—	—	—	—	—	—	222	8.8%	76	7.7%	146	9.6%	57	8.2%	39	7.8%	18	9.3%	164	9.1%	37	7.7%	127	9.6%
	5. 全くあてはまらない	117	4.6%	—	—	—	—	—	—	117	4.6%	53	5.4%	64	4.2%	37	5.3%	26	5.2%	11	5.7%	80	4.4%	27	5.6%	53	4.0%
無回答	23	0.9%	—	—	—	—	—	—	23	0.9%	4	0.4%	18	1.2%	2	0.3%	1	0.2%	1	0.5%	3	0.2%	0	0.0%	2	0.2%	
Q8.2 友人にこの職場が素晴らしい働き場所であるといえる(教職員のみ)	1. かなりあてはまる	340	13.5%	—	—	—	—	—	—	340	13.5%	159	16.1%	181	11.9%	116	16.7%	85	17.0%	31	16.1%	223	12.4%	73	15.1%	150	11.4%
	2	684	27.2%	—	—	—	—	—	—	684	27.2%	267	27.0%	417	27.3%	204	29.4%	149	29.7%	55	28.5%	480	26.6%	118	24.4%	362	27.5%
	3	932	37.0%	—	—	—	—	—	—	932	37.0%	342	34.6%	588	38.5%	219	31.6%	156	31.1%	63	32.6%	713	39.5%	186	38.5%	524	39.8%
	4	356	14.1%	—	—	—	—	—	—	356	14.1%	126	12.8%	229	15.0%	90	13.0%	59	11.8%	31	16.1%	265	14.7%	67	13.9%	197	14.9%
	5. 全くあてはまらない	186	7.4%	—	—	—	—	—	—	186	7.4%	89	9.0%	97	6.4%	63	9.1%	50	10.0%	13	6.7%	123	6.8%	39	8.1%	84	6.4%
	無回答	21	0.8%	—	—	—	—	—	—	21	0.8%	5	0.5%	15	1.0%	2	0.3%	2	0.4%	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%
Q8.3 この職場が気に入っている(教職員のみ)	1. かなりあてはまる	443	17.6%	—	—	—	—	—	—	443	17.6%	210	21.3%	233	15.3%	152	21.9%	117	23.4%	35	18.1%	290	16.1%	92	19.0%	198	15.0%
	2	895	35.5%	—	—	—	—	—	—	895	35.5%	344	34.8%	551	36.1%	262	37.8%	187	37.3%	75	38.9%	633	35.1%	157	32.5%	476	36.1%
	3	794	31.5%	—	—	—	—	—	—	794	31.5%	286	28.9%	505	33.1%	175	25.2%	122	24.4%	53	27.5%	618	34.2%	164	34.0%	450	34.2%
	4	243	9.6%	—	—	—	—	—	—	243	9.6%	81	8.2%	162	10.6%	65	9.4%	46	9.2%	19	9.8%	178	9.9%	35	7.2%	143	10.8%
	5. 全くあてはまらない	121	4.8%	—	—	—	—	—	—	121	4.8%	61	6.2%	60	3.9%	38	5.5%	27	5.4%	11	5.7%	83	4.6%	34	7.0%	49	3.7%
	無回答	23	0.9%	—	—	—	—	—	—	23	0.9%	6	0.6%	16	1.0%	2	0.3%	2	0.4%	0	0.0%	3	0.2%	1	0.2%	1	0.1%
Q8.4 この職場に自分をささげている(教職員のみ)	1. かなりあてはまる	214	8.5%	—	—	—	—	—	—	214	8.5%	135	13.7%	79	5.2%	108	15.6%	87	17.4%	21	10.9%	105	5.8%	47	9.7%	58	4.4%
	2	476	18.9%	—	—	—	—	—	—	476	18.9%	228	23.1%	248	16.2%	186	26.8%	133	26.5%	53	27.5%	290	16.1%	95	19.7%	195	14.8%
	3	927	36.8%	—	—	—	—	—	—	927	36.8%	342	34.6%	582	38.1%	228	32.9%	157	31.3%	71	36.8%	698	38.7%	185	38.3%	510	38.7%
	4	504	20.0%	—	—	—	—	—	—	504	20.0%	151	15.3%	353	23.1%	97	14.0%	68	13.6%	29	15.0%	407	22.5%	83	17.2%	324	24.6%
	5. 全くあてはまらない	376	14.9%	—	—	—	—	—	—	376	14.9%	128	13.0%	248	16.2%	74	10.7%	55	11.0%	19	9.8%	302	16.7%	73	15.1%	229	17.4%
	無回答	22	0.9%	—	—	—	—	—	—	22	0.9%	4	0.4%	17	1.1%	1	0.1%	1	0.2%	0	0.0%	3	0.2%	0	0.0%	2	0.2%
Q8.5 この職場の発展のためなら人並み以上の努力をするつもりだ(教職員のみ)	1. かなりあてはまる	261	10.4%	—	—	—	—	—	—	261	10.4%	163	16.5%	98	6.4%	128	18.4%	101	20.2%	27	14.0%	132	7.3%	61	12.6%	71	5.4%
	2	665	26.4%	—	—	—	—	—	—	665	26.4%	308	31.2%	357	23.4%	230	33.1%	169	33.7%	61	31.6%	434	24.0%	139	28.8%	295	22.4%
	3	1020	40.5%	—	—	—	—	—	—	1020	40.5%	331	33.5%	686	44.9%	223	32.1%	150	29.9%	73	37.8%	797	44.2%	181	37.5%	612	46.5%
	4	331	13.1%	—	—	—	—	—	—	331	13.1%	100	10.1%	231	15.1%	61	8.8%	42	8.4%	19	9.8%	270	15.0%	58	12.0%	212	16.1%
	5. 全くあてはまらない	218	8.7%	—	—	—	—	—	—	218	8.7%	81	8.2%	137	9.0%	51	7.3%	38	7.6%	13	6.7%	167	9.3%	43	8.9%	124	9.4%
	無回答	24	1.																								

設問	回答	学生・教職員合計		学生						教員・職員合計						教員						職員					
		回答数	割合	学生全体		男性		女性・その他		教職員全体		男性		女性・その他		教員全体		男性		女性・その他		職員全体		男性		女性・その他	
				回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
Q8.8 私は現在の仕事に満足している（教職員のみ）	1. かなりあてはまる	395	15.7%	—	—	—	—	—	—	395	15.7%	193	19.5%	201	13.2%	170	24.5%	127	25.3%	43	22.3%	225	12.5%	66	13.7%	158	12.0%
	2	845	33.5%	—	—	—	—	—	—	845	33.5%	336	34.0%	509	33.3%	275	39.6%	192	38.3%	83	43.0%	569	31.5%	144	29.8%	425	32.3%
	3	816	32.4%	—	—	—	—	—	—	816	32.4%	295	29.9%	519	34.0%	162	23.3%	117	23.4%	45	23.3%	653	36.2%	177	36.6%	474	36.0%
	4	296	11.8%	—	—	—	—	—	—	296	11.8%	93	9.4%	203	13.3%	53	7.6%	39	7.8%	14	7.3%	243	13.5%	54	11.2%	189	14.3%
	5. 全くあてはまらない	147	5.8%	—	—	—	—	—	—	147	5.8%	67	6.8%	80	5.2%	33	4.8%	25	5.0%	8	4.1%	114	6.3%	42	8.7%	72	5.5%
	無回答	20	0.8%	—	—	—	—	—	—	20	0.8%	4	0.4%	15	1.0%	1	0.1%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%
Q8.9 私は今の仕事に喜びを感じる（教職員のみ）	1. かなりあてはまる	390	15.5%	—	—	—	—	—	—	390	15.5%	193	19.5%	197	12.9%	178	25.6%	127	25.3%	51	26.4%	212	11.7%	66	13.7%	146	11.1%
	2	815	32.4%	—	—	—	—	—	—	815	32.4%	338	34.2%	477	31.2%	294	42.4%	216	43.1%	78	40.4%	520	28.8%	122	25.3%	398	30.2%
	3	870	34.5%	—	—	—	—	—	—	870	34.5%	290	29.4%	577	37.8%	148	21.3%	101	20.2%	47	24.4%	722	40.0%	189	39.1%	529	40.2%
	4	285	11.3%	—	—	—	—	—	—	285	11.3%	95	9.6%	190	12.4%	45	6.5%	35	7.0%	10	5.2%	239	13.2%	59	12.2%	180	13.7%
	5. 全くあてはまらない	138	5.5%	—	—	—	—	—	—	138	5.5%	67	6.8%	71	4.6%	27	3.9%	20	4.0%	7	3.6%	111	6.1%	47	9.7%	64	4.9%
	無回答	21	0.8%	—	—	—	—	—	—	21	0.8%	5	0.5%	15	1.0%	2	0.3%	2	0.4%	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%
Q8.10 私は今の仕事にやりがいを感じる（教職員のみ）	1. かなりあてはまる	466	18.5%	—	—	—	—	—	—	466	18.5%	239	24.2%	227	14.9%	218	31.4%	160	31.9%	58	30.1%	247	13.7%	78	16.1%	169	12.8%
	2	965	38.3%	—	—	—	—	—	—	965	38.3%	375	38.0%	590	38.6%	310	44.7%	223	44.5%	87	45.1%	655	36.3%	152	31.5%	503	38.2%
	3	714	28.3%	—	—	—	—	—	—	714	28.3%	230	23.3%	482	31.6%	102	14.7%	70	14.0%	32	16.6%	612	33.9%	160	33.1%	450	34.2%
	4	241	9.6%	—	—	—	—	—	—	241	9.6%	81	8.2%	160	10.5%	42	6.1%	30	6.0%	12	6.2%	199	11.0%	51	10.6%	148	11.2%
	5. 全くあてはまらない	108	4.3%	—	—	—	—	—	—	108	4.3%	56	5.7%	52	3.4%	19	2.7%	15	3.0%	4	2.1%	89	4.9%	41	8.5%	48	3.6%
	無回答	25	1.0%	—	—	—	—	—	—	25	1.0%	7	0.7%	16	1.0%	3	0.4%	3	0.6%	0	0.0%	3	0.2%	1	0.2%	0	0.0%
Q8.11 私は現在の職場にずっと居続けるつもりだ（教職員のみ）	1. かなりあてはまる	243	9.6%	—	—	—	—	—	—	243	9.6%	129	13.1%	113	7.4%	73	10.5%	60	12.0%	13	6.7%	169	9.4%	68	14.1%	100	7.6%
	2	497	19.7%	—	—	—	—	—	—	497	19.7%	208	21.1%	289	18.9%	148	21.3%	108	21.6%	40	20.7%	349	19.3%	100	20.7%	249	18.9%
	3	905	35.9%	—	—	—	—	—	—	905	35.9%	328	33.2%	576	37.7%	242	34.9%	159	31.7%	83	43.0%	663	36.7%	169	35.0%	493	37.4%
	4	429	17.0%	—	—	—	—	—	—	429	17.0%	136	13.8%	293	19.2%	92	13.3%	67	13.4%	25	13.0%	337	18.7%	69	14.3%	267	20.3%
	5. 全くあてはまらない	422	16.8%	—	—	—	—	—	—	422	16.8%	182	18.4%	239	15.7%	137	19.7%	105	21.0%	32	16.6%	284	15.7%	77	15.9%	206	15.6%
	無回答	23	0.9%	—	—	—	—	—	—	23	0.9%	5	0.5%	17	1.1%	2	0.3%	2	0.4%	0	0.0%	3	0.2%	0	0.0%	2	0.2%
Q8.12 機会があれば他の職場に転職したい（教職員のみ）	1. かなりあてはまる	313	12.4%	—	—	—	—	—	—	313	12.4%	135	13.7%	177	11.6%	100	14.4%	75	15.0%	25	13.0%	211	11.7%	59	12.2%	151	11.5%
	2	429	17.0%	—	—	—	—	—	—	429	17.0%	140	14.2%	288	18.9%	109	15.7%	74	14.8%	35	18.1%	320	17.7%	66	13.7%	253	19.2%
	3	1004	39.9%	—	—	—	—	—	—	1004	39.9%	366	37.0%	637	41.7%	281	40.5%	185	36.9%	96	49.7%	723	40.1%	181	37.5%	541	41.1%
	4	426	16.9%	—	—	—	—	—	—	426	16.9%	180	18.2%	246	16.1%	103	14.8%	84	16.8%	19	9.8%	323	17.9%	96	19.9%	227	17.2%
	5. 全くあてはまらない	327	13.0%	—	—	—	—	—	—	327	13.0%	163	16.5%	164	10.7%	100	14.4%	82	16.4%	18	9.3%	227	12.6%	81	16.8%	146	11.1%
	無回答	20	0.8%	—	—	—	—	—	—	20	0.8%	4	0.4%	15	1.0%	1	0.1%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%
Q9.1 私の職場では（周りでは）一人ひとりの違いを尊重していると思う	N	2632	100.0%	113	100.0%	60	100.0%	53	100.0%	2519	100.0%	988	100.0%	1527	100.0%	694	100.0%	501	100.0%	193	100.0%	1805	100.0%	483	100.0%	1318	100.0%
	1. あてはまる	578	22.0%	37	32.7%	20	33.3%	17	32.1%	541	21.5%	260	26.3%	281	18.4%	213	30.7%	154	30.7%	59	30.6%	327	18.1%	105	21.7%	222	16.8%
	2. ややあてはまる	1285	48.8%	46	40.7%	24	40.0%	22	41.5%	1239	49.2%	464	47.0%	774	50.7%	322	46.4%	231	46.1%	91	47.2%	917	50.8%	233	48.2%	683	51.8%
	3. あまりあてはまらない	531	20.2%	12	10.6%	5	8.3%	7	13.2%	519	20.6%	174	17.6%	342	22.4%	102	14.7%	70	14.0%	32	16.6%	416	23.0%	104	21.5%	309	23.4%
	4. あてはまらない	197	7.5%	4	3.5%	3	5.0%	1	1.9%	193	7.7%	82	8.3%	111	7.3%	56	8.1%	45	9.0%	11	5.7%	137	7.6%	37	7.7%	100	7.6%
	無回答	41	1.6%	14	12.4%	8	13.3%	6	11.3%	27	1.1%	8	0.8%	19	1.2%	1	0.1%	1	0.2%	0	0.0%	8	0.4%	4	0.8%	4	0.3%
Q9.2 私の職場では（周りでは）女性と比較して、男性に重労働などで「男性らしさ」が求められる	1. あてはまる	116	4.4%	18	15.9%	13	21.7%	5	9.4%	98	3.9%	70	7.1%	28	1.8%	31	4.5%	28	5.6%	3	1.6%	67	3.7%	42	8.7%	25	1.9%
	2. ややあてはまる	588	22.3%	33	29.2%	21	35.0%	12	22.6%	555	22.0%	253	25.6%	300	19.6%	149	21.5%	112	22.4%	37	19.2%	406	22.5%	141	29.2%	263	20.0%
	3. あまりあてはまらない	1076	40.9%	31	27.4%	12	20.0%	19	35.8%	1045	41.5%	345	34.9%	699	45.8%	251	36.2%	168	33.5%	83	43.0%	794	44.0%	177	36.6%	616	46.7%
	4. あてはまらない	805	30.6%	17	15.0%	6	10.0%	11	20.8%	788	31.3%	311	31.5%	476	31.2%	261	37.6%	191	38.1%	70	36.3%	526	29.1%	119	24.6%	406	30.8%
	無回答	47	1.8%	14	12.4%	8	13.3%	6	11.3%	33	1.3%	9	0.9%	24	1.6%	2	0.3%	2	0.4%	0	0.0%	12	0.7%	4	0.8%	8	0.6%
	Q9.3 私の職場では（周りでは）意思決定に必要な地位に女性がつくことが出来ると思う	1. あてはまる	1128	42.9%	42	37.2%	23	38.3%	19	35.8%	1086	43.1%	502	50.8%	584	38.2%	369	53.2%	280	55.9%	89	46.1%	717	39.7%	222	46.0%	495
2. ややあてはまる	1005	38.2%	42	37.2%	23	38.3%	19	35.8%	963	38.2%	339	34.3%	623	40.8%	212	30.5%	149	29.7%	63	32.6%	751	41.6%	190	39.3%	560	42.5%	
3. あまりあてはまらない	346	13.1%	14	12.4%	5	8.3%	9	17.0%	332	13.2%	113	11.4%	216	14.1%	86	12.4%	55	11.0%	31	16.1%	246	13.6%	58	12.0%	185	14.0%	
4. あてはまらない	105	4.0%	1	0.9%	1	1.7%	0	0.0%	104	4.1%	26	2.6%	78	5.1%	25	3.6%	15	3.0%	10	5.2%	77	4.3%	10	2.1%	67	5.1%	
無回答	48	1.8%	14	12.4%	8	13.3%	6	11.3%	34	1.3%	8	0.8%	26	1.7%	2	0.3%	2	0.4%	0	0.0%	14	0.8%	3	0.6%	11	0.8%	
Q9.4 私の職場では（周りでは）女性の意見を積極的に取り入れてくれている	1. あてはまる	948	36.0%	45	39.8%	25	41.7%	20	37.7%	903	35.8%	408	41.3%	495	32.4%	288	41.5%	215	42.9%	73	37.8%	614	34.0%	192	39.8%	422	32.0%
	2. ややあてはまる	1210	46.0%	42	37.2%	23	38.3%	19	35.8%	1168	46.4%	426	43.1%														

設問	回答	学生・教職員合計		学生						教員・職員合計						教員						職員					
		回答数	割合	学生全体		男性		女性・その他		教職員全体		男性		女性・その他		教員全体		男性		女性・その他		職員全体		男性		女性・その他	
				回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
Q9.7 私の職場では（周りでは）男性は女性よりも要求されるものが大きいと思う	1.あてはまる	228	8.7%	16	14.2%	14	23.3%	2	3.8%	212	8.4%	106	10.7%	106	6.9%	66	9.5%	55	11.0%	11	5.7%	146	8.1%	51	10.6%	95	7.2%
	2.ややあてはまる	762	29.0%	33	29.2%	19	31.7%	14	26.4%	729	28.9%	323	32.7%	405	26.5%	204	29.4%	151	30.1%	53	27.5%	525	29.1%	172	35.6%	352	26.7%
	3.あまりあてはまらない	1115	42.4%	33	29.2%	13	21.7%	20	37.7%	1082	43.0%	360	36.4%	719	47.1%	269	38.8%	181	36.1%	88	45.6%	813	45.0%	179	37.1%	631	47.9%
	4.あてはまらない	483	18.4%	17	15.0%	6	10.0%	11	20.8%	466	18.5%	192	19.4%	274	17.9%	153	22.0%	113	22.6%	40	20.7%	311	17.2%	78	16.1%	233	17.7%
	無回答	44	1.7%	14	12.4%	8	13.3%	6	11.3%	30	1.2%	7	0.7%	23	1.5%	2	0.3%	1	0.2%	1	0.5%	10	0.6%	3	0.6%	7	0.5%
Q9.8 私の職場では（周りでは）同じことを提案しても、男性の言うことの方が、女性の言うことよりも重視される	1.あてはまる	87	3.3%	7	6.2%	1	1.7%	6	11.3%	80	3.2%	10	1.0%	70	4.6%	15	2.2%	6	1.2%	9	4.7%	64	3.5%	4	0.8%	60	4.6%
	2.ややあてはまる	339	12.9%	13	11.5%	7	11.7%	6	11.3%	326	12.9%	101	10.2%	223	14.6%	86	12.4%	50	10.0%	36	18.7%	240	13.3%	51	10.6%	187	14.2%
	3.あまりあてはまらない	1312	49.8%	51	45.1%	26	43.3%	25	47.2%	1261	50.1%	472	47.8%	787	51.5%	312	45.0%	223	44.5%	89	46.1%	949	52.6%	249	51.6%	698	53.0%
	4.あてはまらない	847	32.2%	26	23.0%	17	28.3%	9	17.0%	821	32.6%	397	40.2%	424	27.8%	278	40.1%	220	43.9%	58	30.1%	542	30.0%	176	36.4%	366	27.8%
	無回答	47	1.8%	16	14.2%	9	15.0%	7	13.2%	31	1.2%	8	0.8%	23	1.5%	3	0.4%	2	0.4%	1	0.5%	10	0.6%	3	0.6%	7	0.5%
Q9.9 私の職場では（周りでは）働き方に関して多様な選択肢を用意していると思う	1.あてはまる	389	14.8%	33	29.2%	16	26.7%	17	32.1%	356	14.1%	155	15.7%	201	13.2%	131	18.9%	101	20.2%	30	15.5%	224	12.4%	53	11.0%	171	13.0%
	2.ややあてはまる	1120	42.6%	42	37.2%	26	43.3%	16	30.2%	1078	42.8%	408	41.3%	668	43.7%	284	40.9%	203	40.5%	81	42.0%	794	44.0%	205	42.4%	587	44.5%
	3.あまりあてはまらない	786	29.9%	17	15.0%	8	13.3%	9	17.0%	769	30.5%	298	30.2%	469	30.7%	201	29.0%	140	27.9%	61	31.6%	568	31.5%	158	32.7%	408	31.0%
	4.あてはまらない	293	11.1%	7	6.2%	2	3.3%	5	9.4%	286	11.4%	120	12.1%	166	10.9%	76	11.0%	56	11.2%	20	10.4%	209	11.6%	64	13.3%	145	11.0%
	無回答	44	1.7%	14	12.4%	8	13.3%	6	11.3%	30	1.2%	7	0.7%	23	1.5%	2	0.3%	1	0.2%	1	0.5%	10	0.6%	3	0.6%	7	0.5%
Q9.10 自分に合った働き方を自分で選ぶことができると思う	1.あてはまる	321	12.2%	30	26.5%	15	25.0%	15	28.3%	291	11.6%	132	13.4%	159	10.4%	111	16.0%	86	17.2%	25	13.0%	180	10.0%	46	9.5%	134	10.2%
	2.ややあてはまる	1038	39.4%	46	40.7%	29	48.3%	17	32.1%	992	39.4%	378	38.3%	613	40.1%	304	43.8%	215	42.9%	89	46.1%	686	38.0%	162	33.5%	523	39.7%
	3.あまりあてはまらない	872	33.1%	16	14.2%	5	8.3%	11	20.8%	856	34.0%	334	33.8%	520	34.1%	196	28.2%	143	28.5%	53	27.5%	660	36.6%	191	39.5%	467	35.4%
	4.あてはまらない	357	13.6%	7	6.2%	3	5.0%	4	7.5%	350	13.9%	136	13.8%	213	13.9%	81	11.7%	56	11.2%	25	13.0%	269	14.9%	80	16.6%	188	14.3%
	無回答	44	1.7%	14	12.4%	8	13.3%	6	11.3%	30	1.2%	8	0.8%	22	1.4%	2	0.3%	1	0.2%	1	0.5%	10	0.6%	4	0.8%	6	0.5%
Q10 以下の項目の中から、本学において配慮が不十分であると感じる項目を選んでください。（複数選択可）	1.子育て中の人	1024	38.9%	31	27.4%	18	30.0%	13	24.5%	993	39.4%	369	37.3%	624	40.9%	280	40.3%	201	40.1%	79	40.9%	707	39.2%	167	34.6%	540	41.0%
	2.介護が必要な家族を抱えている人	1037	39.4%	29	25.7%	15	25.0%	14	26.4%	1007	40.0%	383	38.8%	624	40.9%	300	43.2%	210	41.9%	90	46.6%	702	38.9%	172	35.6%	529	40.1%
	3.女性	314	11.9%	15	13.3%	5	8.3%	10	18.9%	299	11.9%	87	8.8%	212	13.9%	100	14.4%	48	9.6%	52	26.9%	195	10.8%	38	7.9%	157	11.9%
	4.男性	155	5.9%	10	8.8%	7	11.7%	3	5.7%	145	5.8%	96	9.7%	49	3.2%	80	11.5%	66	13.2%	14	7.3%	65	3.6%	30	6.2%	35	2.7%
	5.年齢が高い人	297	11.3%	10	8.8%	6	10.0%	4	7.5%	287	11.4%	98	9.9%	189	12.4%	80	11.5%	54	10.8%	26	13.5%	204	11.3%	44	9.1%	160	12.1%
	6.性的マイノリティ	370	14.1%	23	20.4%	12	20.0%	11	20.8%	347	13.8%	172	17.4%	175	11.5%	148	21.3%	103	20.6%	45	23.3%	199	11.0%	69	14.3%	130	9.9%
	7.外国人	390	14.8%	30	26.5%	15	25.0%	15	28.3%	360	14.3%	180	18.2%	180	11.8%	144	20.7%	105	21.0%	39	20.2%	213	11.8%	75	15.5%	138	10.5%
	8.障がいを持っている人	498	18.9%	25	22.1%	12	20.0%	13	24.5%	473	18.8%	232	23.5%	241	15.8%	176	25.4%	127	25.3%	49	25.4%	294	16.3%	104	21.5%	190	14.4%
	9.特にない	837	31.8%	38	33.6%	21	35.0%	17	32.1%	798	31.7%	325	32.9%	473	31.0%	193	27.8%	149	29.7%	44	22.8%	599	33.2%	173	35.8%	425	32.2%
	無回答	73	2.8%	3	2.7%	0	0.0%	3	5.7%	68	2.7%	22	2.2%	46	3.0%	8	1.2%	5	1.0%	3	1.6%	60	3.3%	17	3.5%	41	3.1%